

5歳児-33 初めて親となった年齢

問 33 初めて親となった年齢はいくつですか。(実子以外も含みます)

(あてはまる番号1つに○をつけてください。)

大阪市北区では、「10代」が1.5%、「20～23歳」が6.4%、「24～26歳」が13.5%、「27～30歳」が31.4%、「31～34歳」が26.1%、「35～39歳」が12.6%、「40歳以上」が4.7%、「無回答」が3.8%であった。

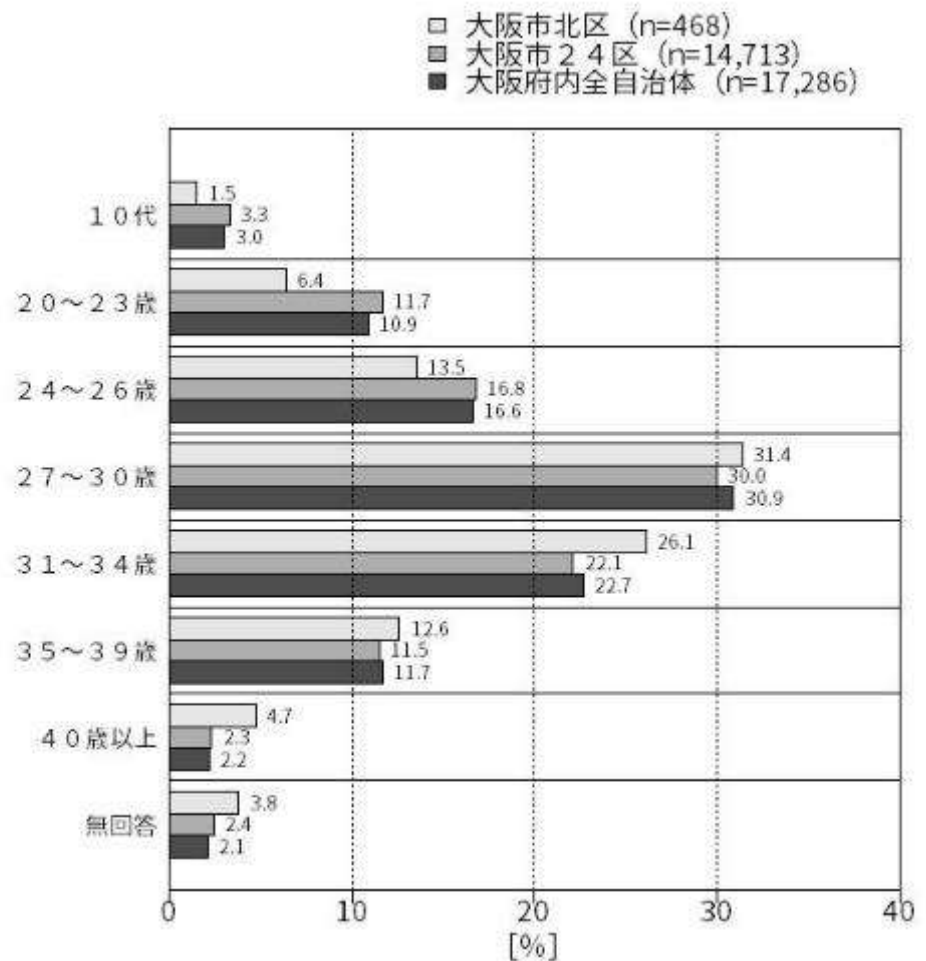


図 29. 初めて親となった年齢

5 歳児-15 起床時間

問 15 お子さんは、ふだん朝何時に起きていますか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

大阪市北区では、「午前 7 時より前」が 27.6%、「午前 7 時台」が 59.2%、「午前 8 時台」が 11.3%、「午前 9 時以降」が 0.9%、「わからない」が該当なし、「無回答」が 1.1%であった。

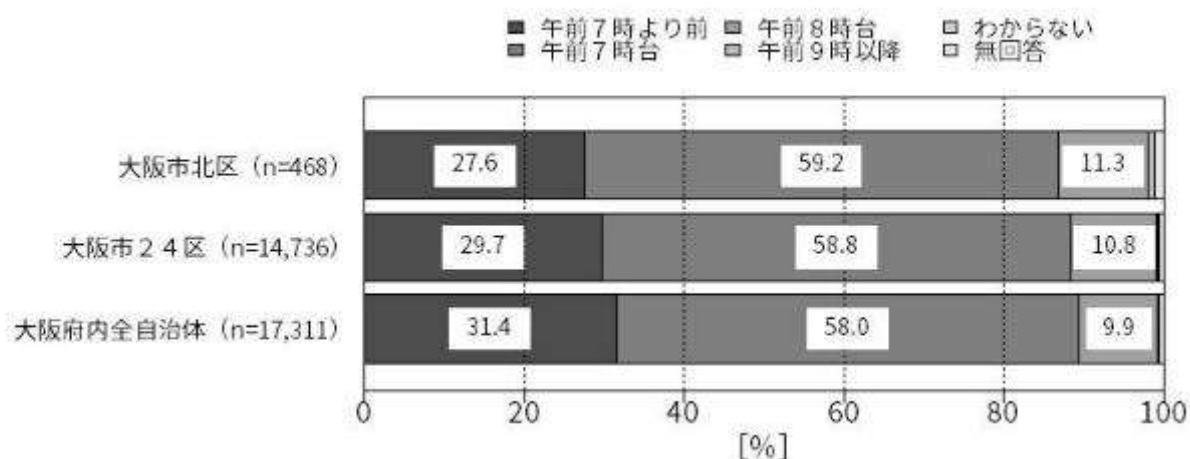


図 30. 起床時間の規則性

5 歳児-16 就寝時間

問 16 お子さんは、ふだん夜何時に寝ていますか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

大阪市北区では、「午後 9 時より前」が 17.5%、「午後 9 時台」が 50.4%、「午後 10 時台」が 26.9%、「午後 11 時以降」が 3.6%、「わからない」が該当なし、「無回答」が 1.5%であった。

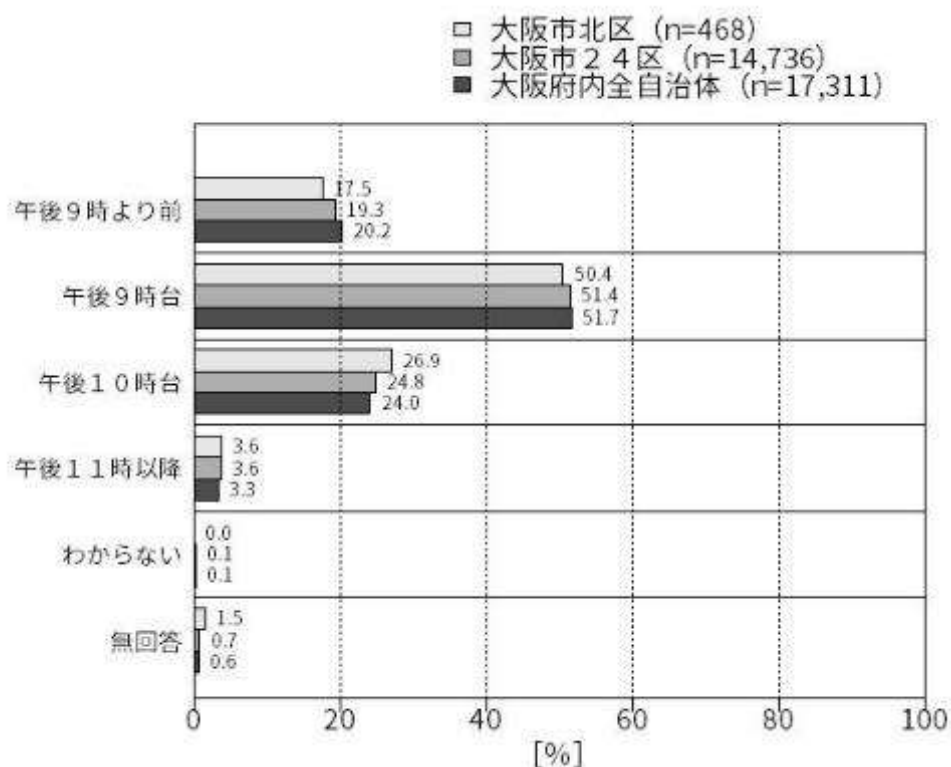


図 31. 就寝時間

5 歳児-17 朝食

問 17 お子さんは、毎日朝ご飯を食べますか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

大阪市北区では、「必ず食べる」が 89.5%、「食べることが多い」が 7.5%、「食べないことが多い」が 1.5%、「食べない」が該当なし、「わからない」が該当なし、「無回答」が 1.5%であった。

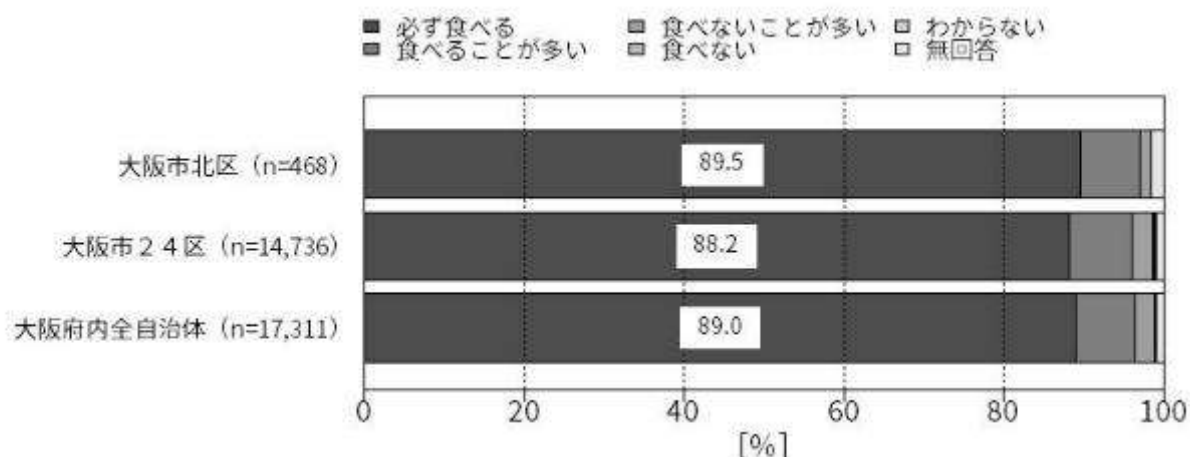


図 32. 朝食の頻度

5 歳児-18 朝食を食べない理由

問 18 問 17 で「必ず食べる」以外を選択された方にお伺いします。お子さんが朝ご飯を食べない理由は何ですか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

大阪市北区では、「時間がない」が 31.0%、「子どもがお腹がすいていないと言う」が 61.9%、「用意していない」が 2.4%、「食べる習慣がない」が 2.4%、「わからない」が該当なし、「無回答」が 4.8%であった。

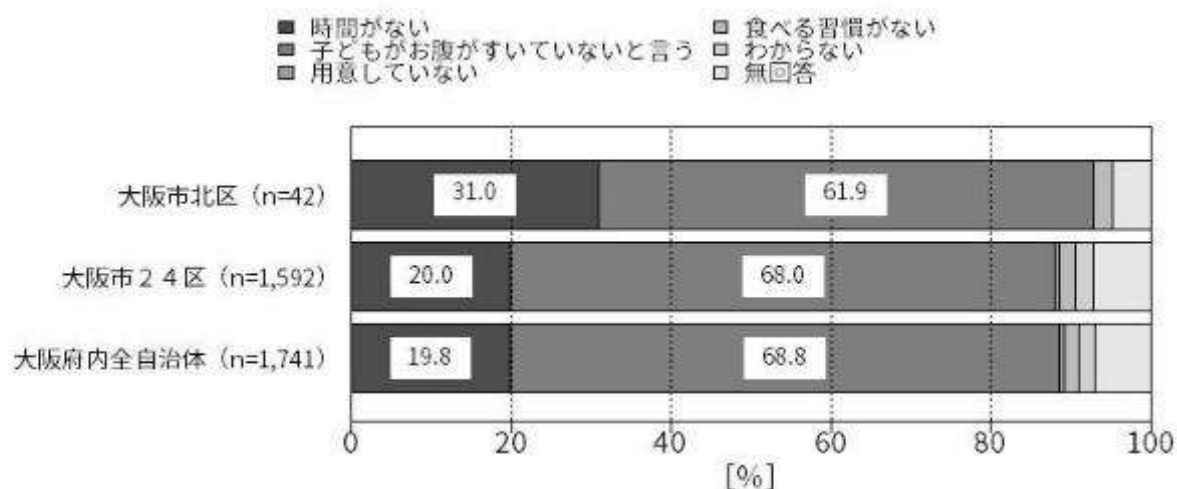


図 33. 朝食を食べない理由

5 歳児-20 夕食

問 20 お子さんは、毎日夜ご飯を食べますか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

大阪市北区では、「必ず食べる」が 97.2%、「食べることが多い」が 1.1%、「食べないことが多い」が該当なし、「食べない」が該当なし、「わからない」が該当なし、「無回答」が 1.7%であった。

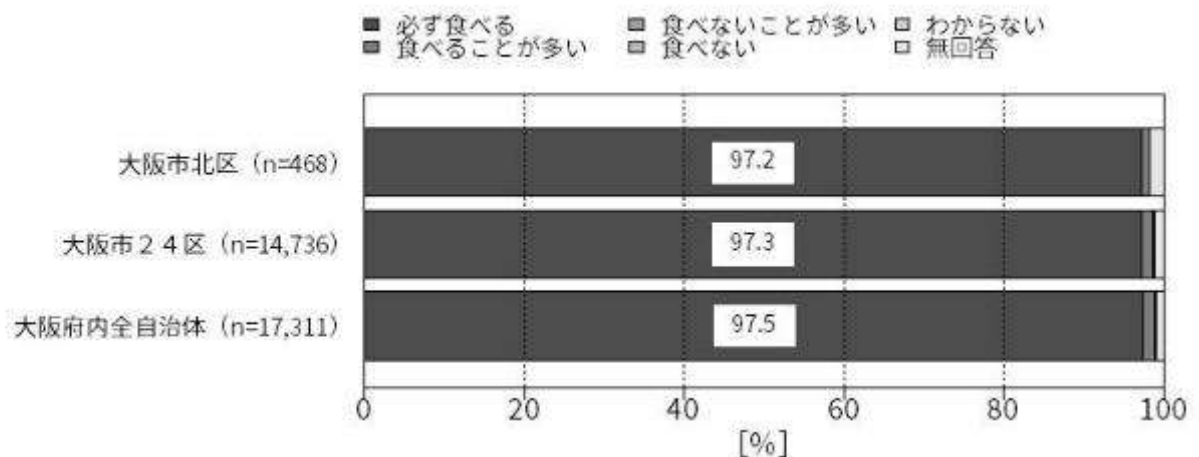


図 34. 夕食の頻度

5 歳児-21 夕食を食べない理由

問 21 問 20 で「必ず食べる」以外を選択された方にお伺いします。お子さんが夜ご飯を食べない理由は何ですか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

大阪市北区（サンプル数 5 件）では、「時間がない」が該当なし、「子どもがお腹がすいていないと言う」が 60.0%、「用意していない」が該当なし、「食べる習慣がない」が 20.0%、「わからない」が 20.0%、「無回答」が 20.0%であった。

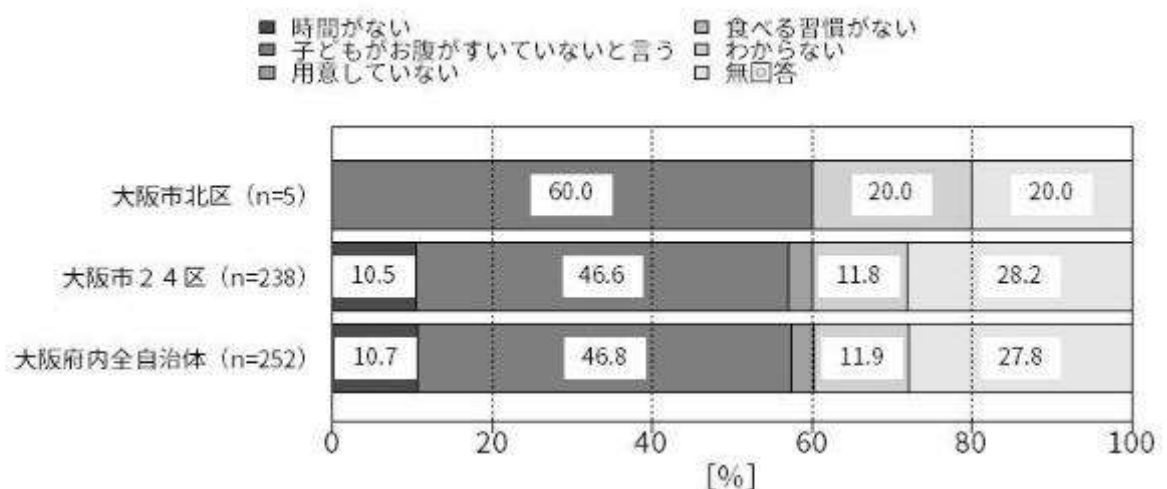


図 35. 夕食を食べない理由

5 歳児-23 入浴頻度

問 23 お子さんは、毎日、お風呂（シャワーのみの場合も含む）に入りますか。

（あてはまる番号 1 つに○をつけてください。）

大阪市北区では、「ほとんど毎日」が 94.7%、「週に 4～5 回」が 3.8%、「週に 2～3 回」が 1.1%、「週に 1 回程度」が該当なし、「入らない」が該当なし、「わからない」が該当なし、「無回答」が 0.4% であった。

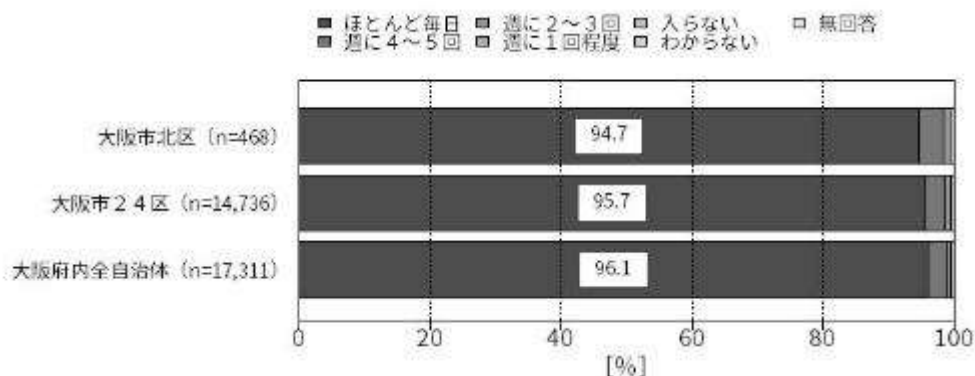


図 36. 入浴頻度

5 歳児-24 テレビや DVD

問 24 お子さんがテレビやDVDなどを見ている時間はどれくらいありますか。

（あてはまる番号 1 つに○をつけてください。）

大阪市北区では、「見ない」が 1.1%、「30 分まで」が 3.4%、「30 分～1 時間」が 17.7%、「1 時間～2 時間」が 42.9%、「2 時間～3 時間」が 25.2%、「3 時間以上」が 8.3%、「わからない」が 0.9%、「無回答」が 0.4% であった。

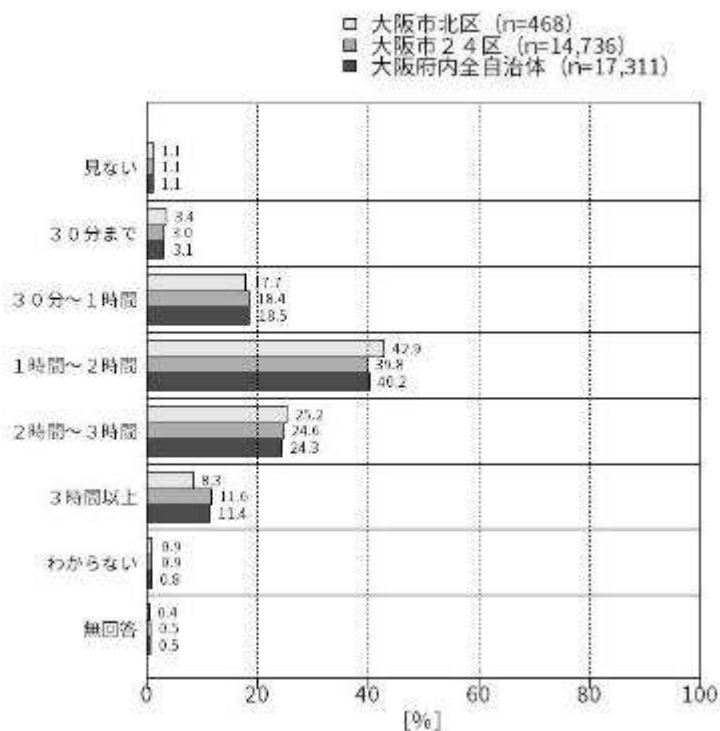


図 37. テレビや DVD の視聴時間

5 歳児-25 歯磨き

問 25 お子さんは歯磨きの習慣がありますか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市北区では、「ある」が 97.9%、「ない」が 1.3%、「わからない」が 0.4%、「無回答」が 0.4%であった。

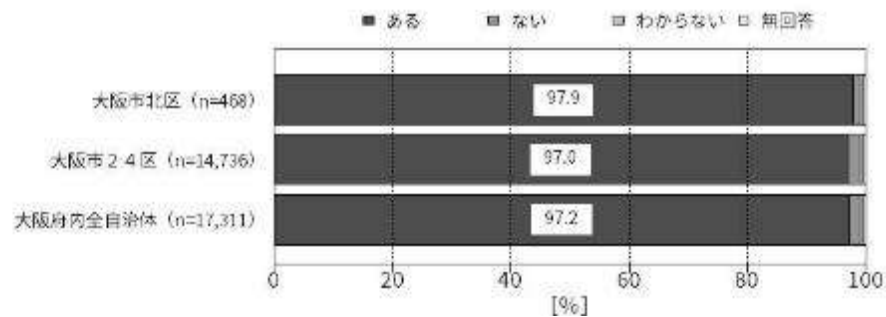


図 38. 歯磨き

5 歳児-26 仕上げ磨き

問 26 保護者の方が、お子さんの歯磨きの仕上げ磨きをしますか。

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市北区では、「する」が 88.5%、「しない」が 10.9%、「無回答」が 0.6%であった。

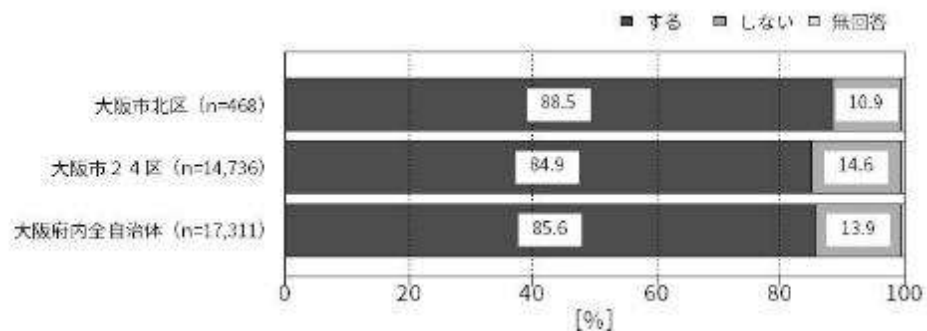


図 39. 仕上げ磨き

5歳児-27 ワクチン

問 27 お子さんはMR（麻しん、（はしか）風しん混合）ワクチン1期（1歳～2歳の間に接種）を受けていますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください。）

大阪市北区では、「受けている」が97.0%、「受けていない」が2.1%、「わからない」が0.4%、「無回答」が0.4%であった。

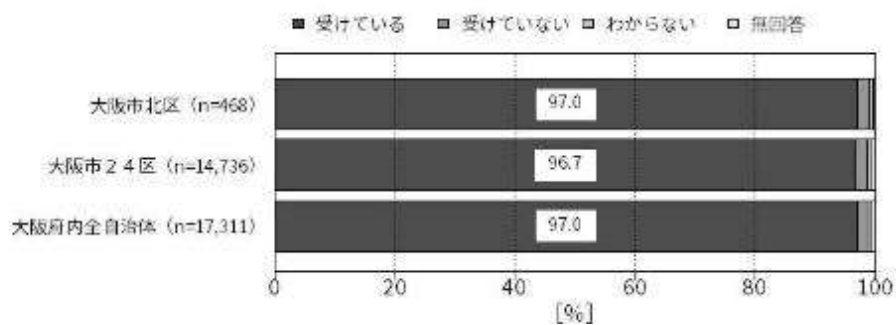


図 40. ワクチン接種

5 歳児-37 自分の体や気持ちで気になること

問 37 あなたは、自分の体や気持ちで気になることはありますか。

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市北区では、「よく肩がこる」が 44.0%、「イライラする」が 43.2%、「よく腰がいたくなる」が 26.7%、「不安な気持ちになる」が 21.8%、「よく頭がいたくなる」が 20.7%の順に高くなっている。

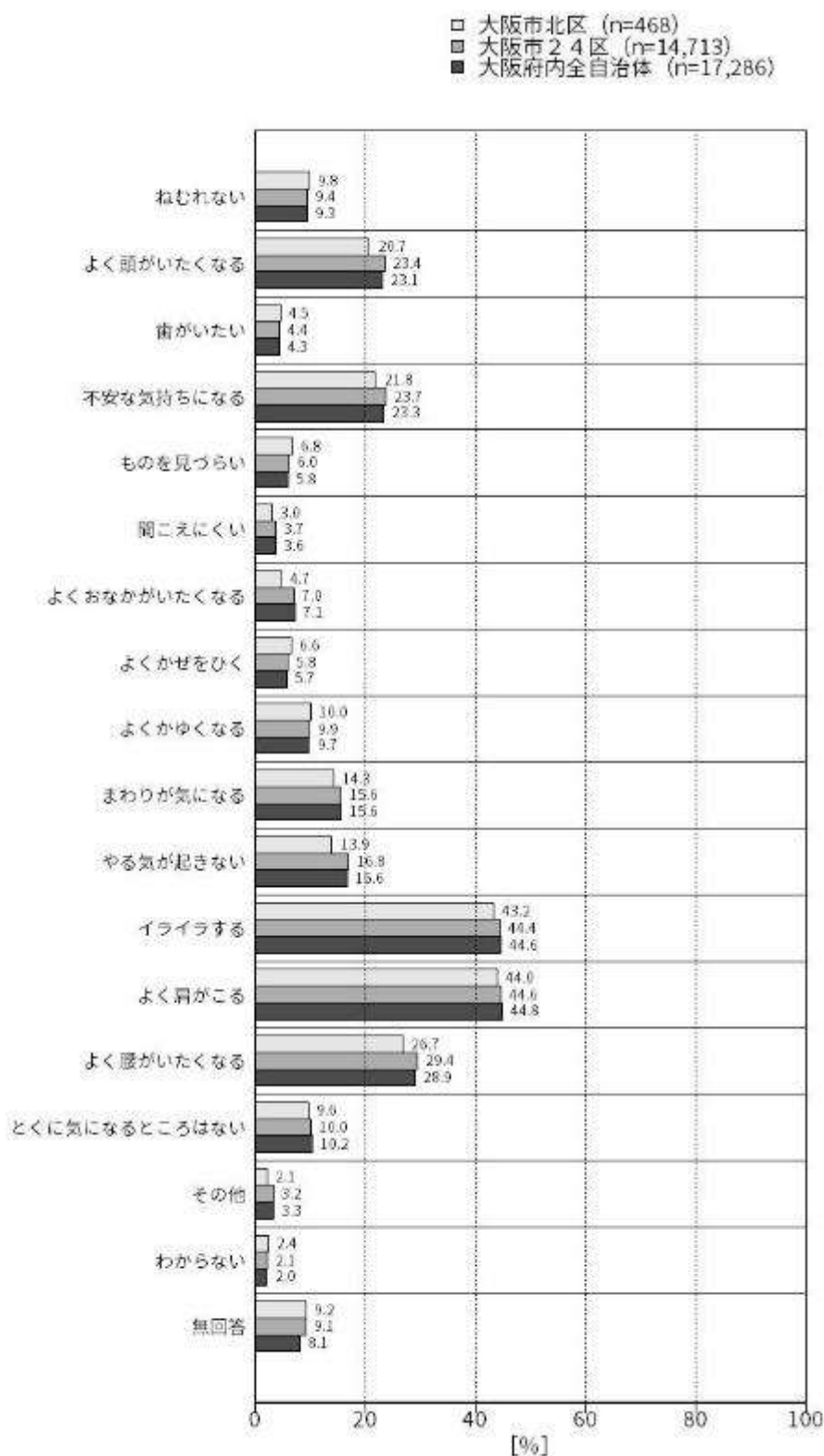


図 41. 自分の体や気持ちで気になること

5 歳児-38 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと

問 38 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうことがありますか。

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市北区では、「よくある」が 15.0%、「時々ある」が 59.6%、「ほとんどない」が 13.5%、「ない」が 3.6%、「わからない」が 0.9%、「無回答」が 7.5%となっている。

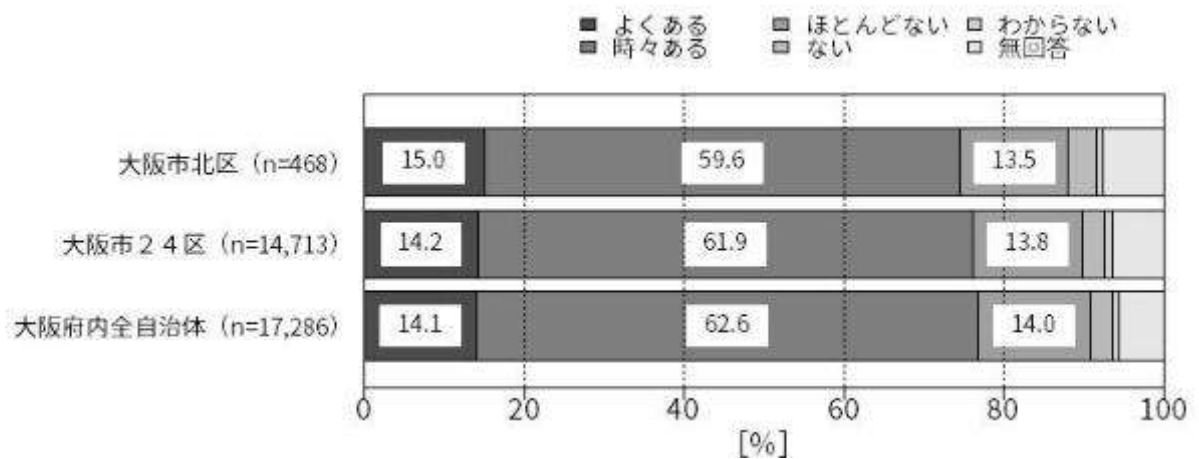


図 42. 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと

5 歳児-39 定期的な健康診断の受診

問 39 あなたは、定期的に健康診断を受けていますか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市北区では、「はい」が 47.6%、「いいえ」が 44.4%、「無回答」が 7.9%であった。

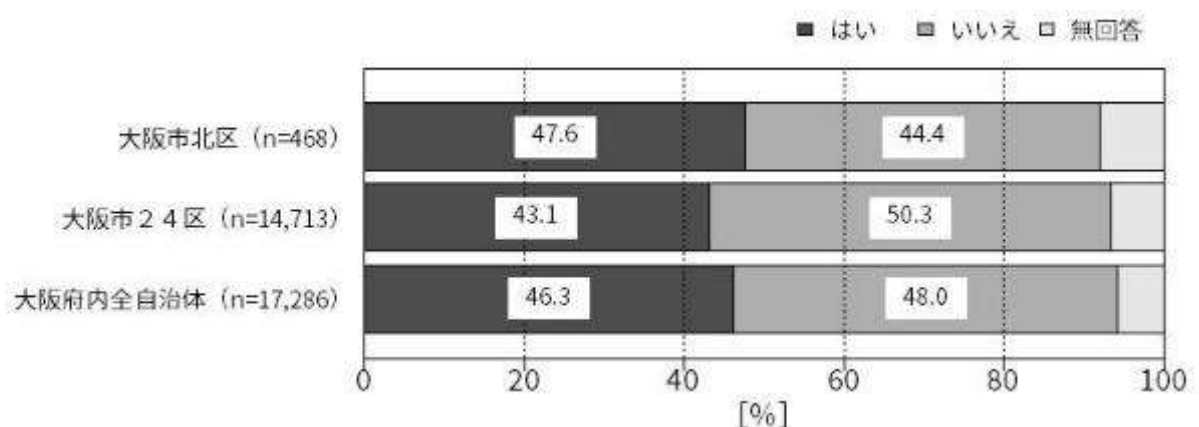


図 43. 定期的な健康診断の受診

5 歳児-40-1 自分が立てた目標や計画はうまくできる自信がある

問 40 ①自分が立てた目標や計画はうまくできる自信がある

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市北区では、「そう思う」が 7.3%、「まあそう思う」が 48.1%、「あまり思わない」が 28.6%、「思わない」が 5.6%、「わからない」が 2.1%、「無回答」が 8.3%となり、「そう思う」+「まあそう思う」=『そう思う』が 55.4%、「あまり思わない」+「思わない」=『思わない』が 34.2%となっている。

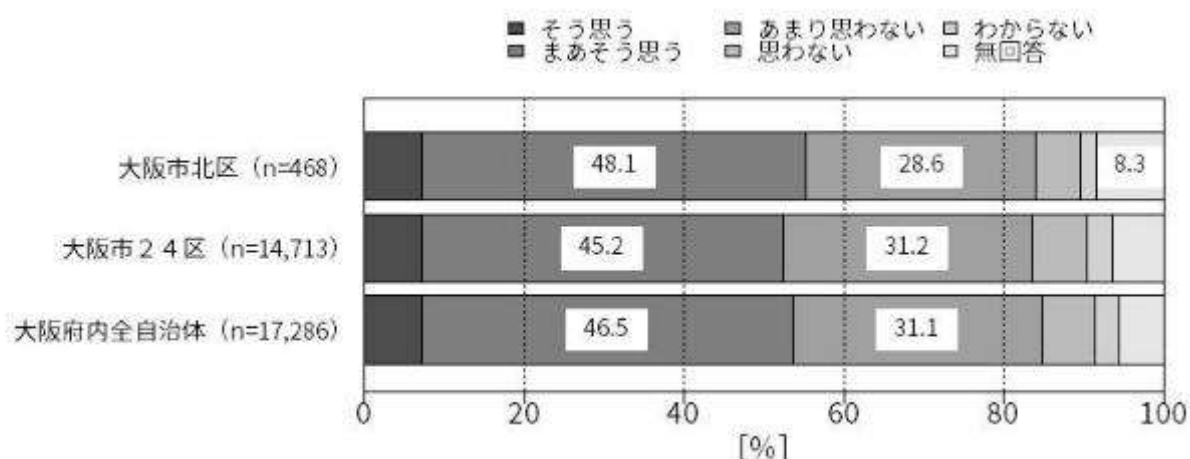


図 44. 自分が立てた目標や計画はうまくできる自信がある

5 歳児-40-2 はじめはうまくいかない事でも、できるまでやり続ける

問 40 ② はじめはうまくいかない事でも、できるまでやり続ける

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市北区では、「そう思う」が 15.2%、「まあそう思う」が 50.0%、「あまり思わない」が 19.9%、「思わない」が 5.1%、「わからない」が 1.7%、「無回答」が 8.1%となっている。

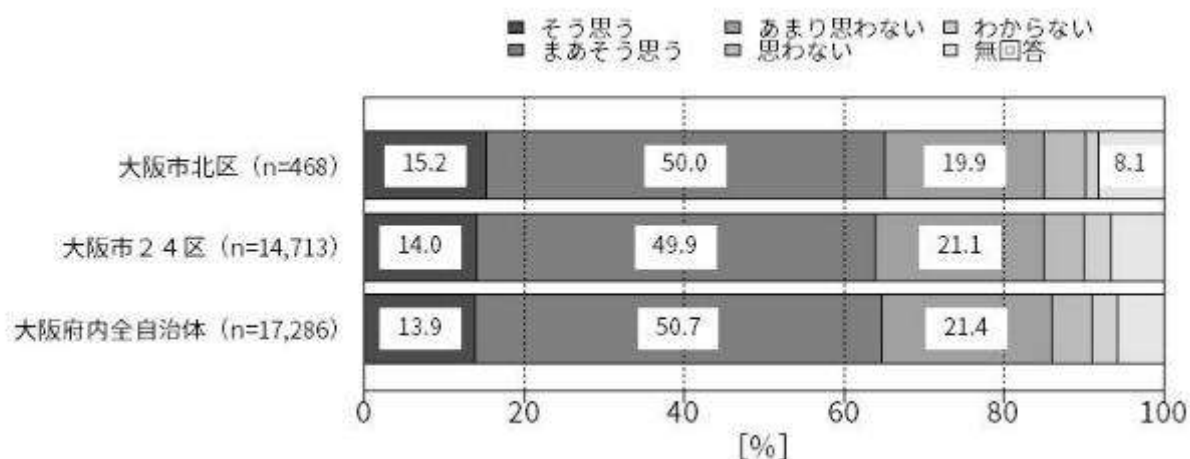


図 45. はじめはうまくいかない事でも、できるまでやり続ける

5 歳児-40-3 人の集まりの中では、うまくふるまえない

問 40 ③ 人の集まりの中では、うまくふるまえない（あてはまる番号 1 つに○をつけてください。）

大阪市北区では、「そう思う」が 5.3%、「まあそう思う」が 19.4%、「あまり思わない」が 37.2%、「思わない」が 25.4%、「わからない」が 4.5%、「無回答」が 8.1%となっている。

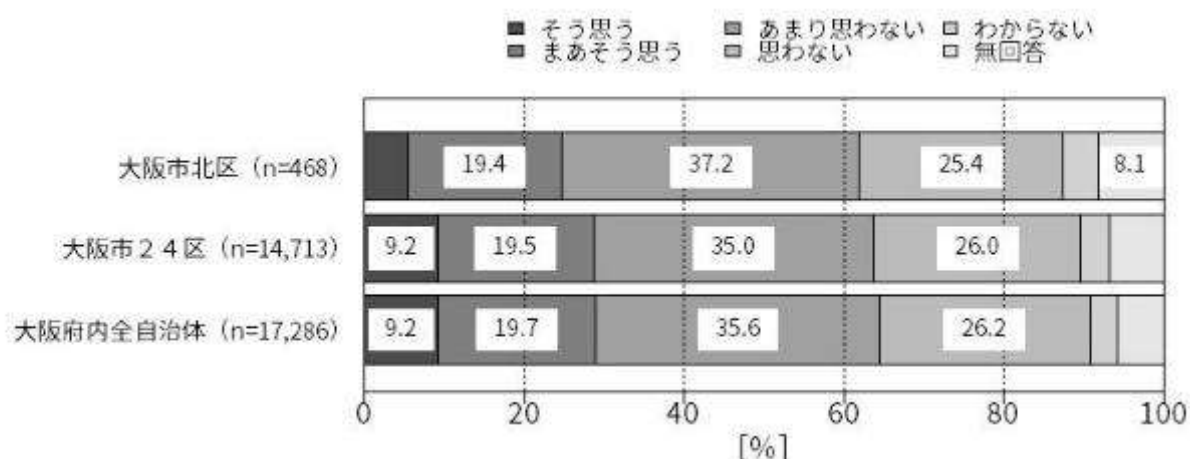


図 46. 人の集まりの中では、うまくふるまえない

5 歳児-40-4 私は自分から友だちを作るのがうまい

問 40 ④ 私は自分から友だちを作るのがうまい（あてはまる番号 1 つに○をつけてください。）

大阪市北区では、「そう思う」が 6.4%、「まあそう思う」が 23.3%、「あまり思わない」が 38.5%、「思わない」が 19.2%、「わからない」が 4.3%、「無回答」が 8.3%となっている。

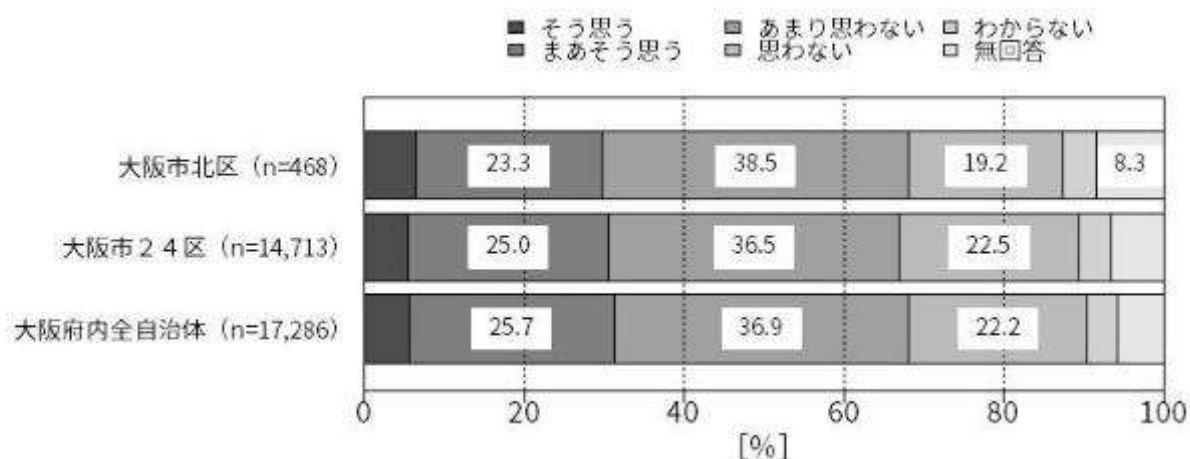


図 47. 私は自分から友だちを作るのがうまい

5 歳児-40-5 人生で起きる問題の多くは自分では解決できない

問 40 ⑤ 人生で起きる問題の多くは自分では解決できない

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市北区では、「そう思う」が 2.8%、「まあそう思う」が 12.6%、「あまり思わない」が 41.2%、「思わない」が 27.6%、「わからない」が 7.7%、「無回答」が 8.1%となっている。

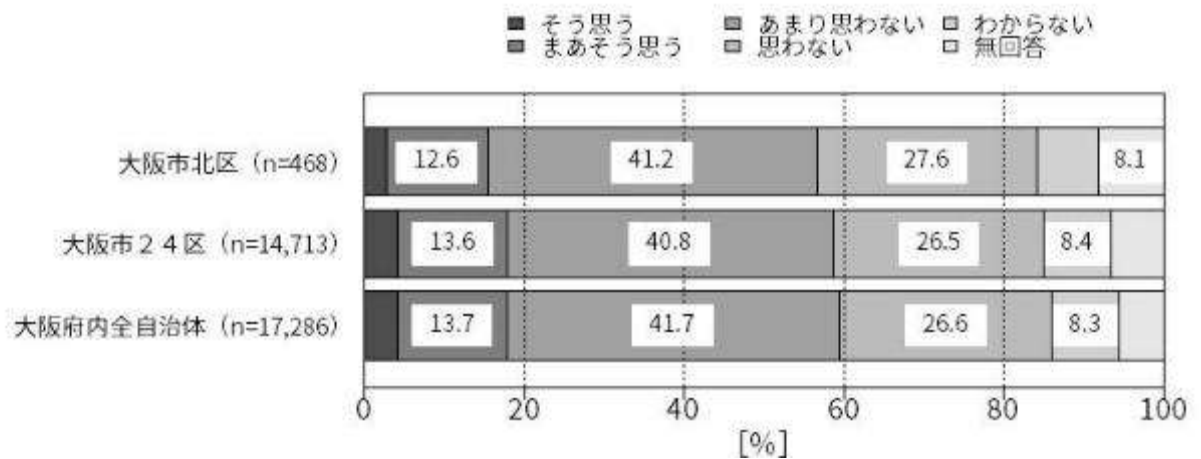


図 48. 人生で起きる問題の多くは自分では解決できない

(3) 教育環境

5 歳児-7 母親の最終学歴

問7 お子さんのお母さんの最後に通った学校を教えてください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

(現在、ひとりで子どもを育てている場合(ひとり親の場合)はあてはまる方だけに○をつけてください)

大阪市北区では、「中学校卒業」が1.7%、「高等学校中途退学」が2.4%、「高等学校卒業」が18.8%、「高専、短大、専門学校等卒業」が41.7%、「大学卒業」が29.7%、「大学院修了」が2.4%、「その他の教育機関卒業」が0.2%、「答えたくない」が該当なし、「無回答」が3.2%であった。

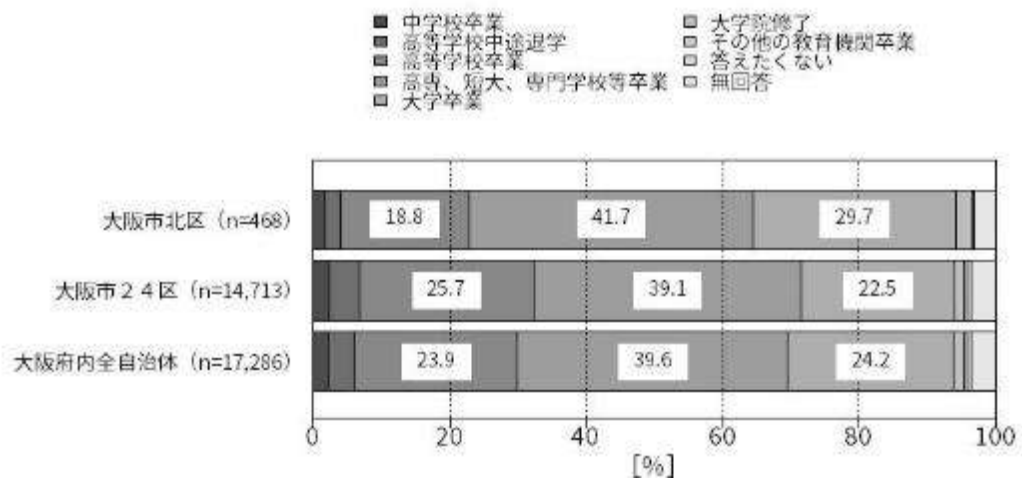


図 49. 母親の最終学歴

5 歳児-7 父親の最終学歴

問7 お子さんのお父さんの最後に通った学校を教えてください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

大阪市北区では、「中学校卒業」が1.7%、「高等学校中途退学」が2.4%、「高等学校卒業」が21.6%、「高専、短大、専門学校等卒業」が19.0%、「大学卒業」が39.3%、「大学院修了」が5.6%、「その他の教育機関卒業」が該当なし、「答えたくない」が0.4%、「無回答」が10.0%であった。

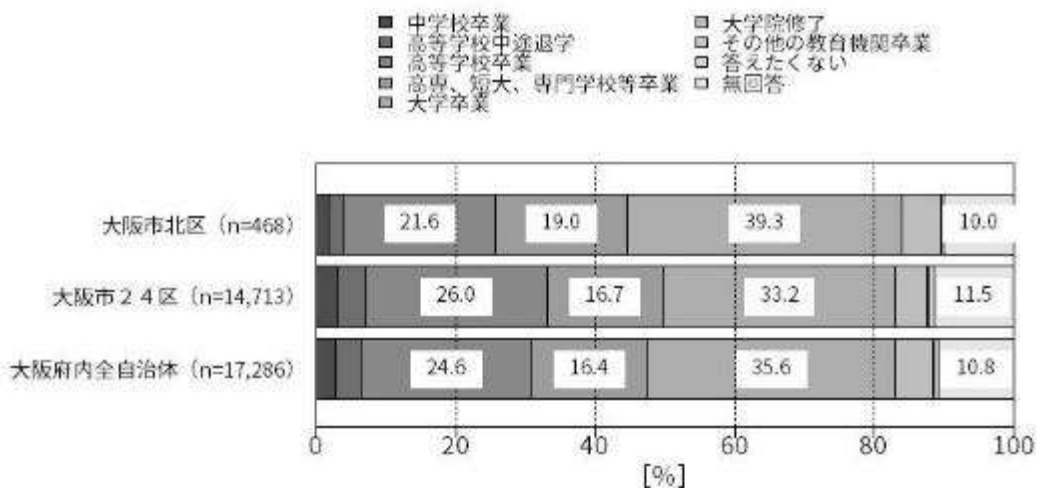


図 50. 父親の最終学歴

5 歳児-30 子どもにしていること

問 30 あなたのおうちでは、お子さんに次のことをしていますか。

(おおむね半年の間でお考えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

大阪市北区では、「生活リズム（早寝・早起き・朝ご飯など）を整える」が 88.2%、「文字や簡単な計算を教える」が 83.3%、「あいさつ、言葉遣い、食事のマナーなどを教える」が 94.7%、「(絵)本を読み聞かせる」が 70.7%、「無回答」が 0.6%であった。

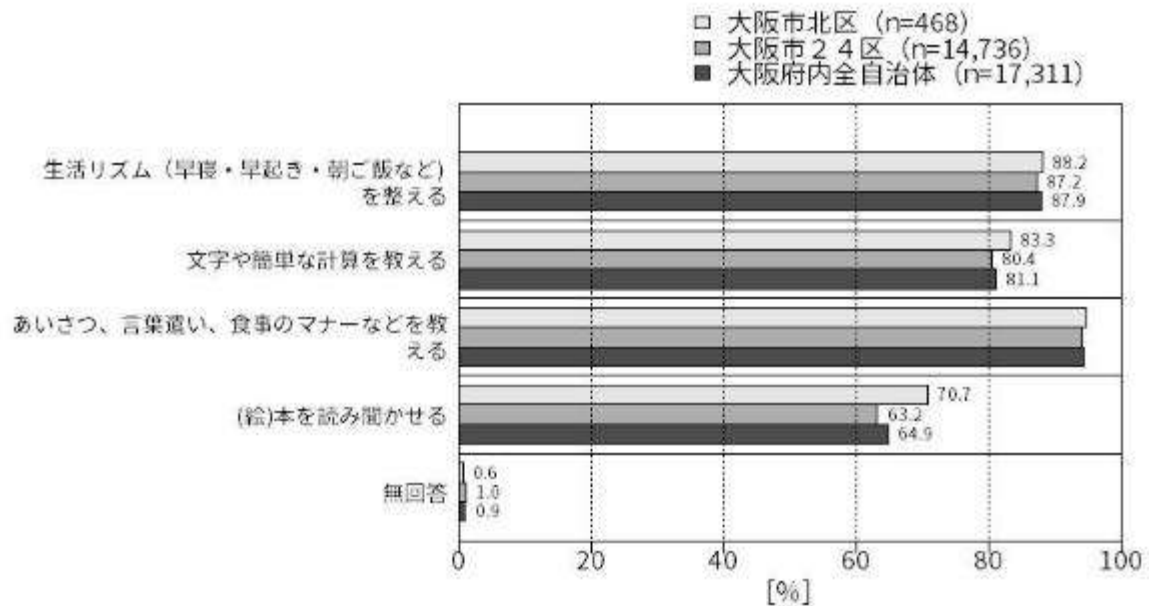


図 51. 子どもにしていること

(4) 社会環境

5 歳児-34-1 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

問 34 ① 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市北区では、「いる」が 88.7%、「いない」が 3.4%、「わからない」が 3.6%、「無回答」が 4.3%であった。

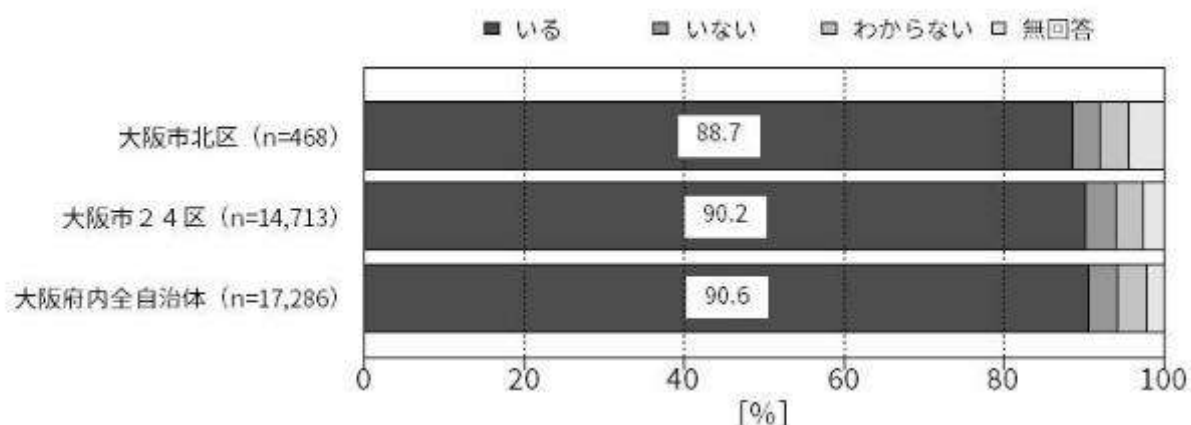


図 52. 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

5 歳児-34-2 あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

問 34 ② あなたの気持ちを察して思いやってくれる人(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市北区では、「いる」が 82.7%、「いない」が 5.3%、「わからない」が 7.3%、「無回答」が 4.7%であった。

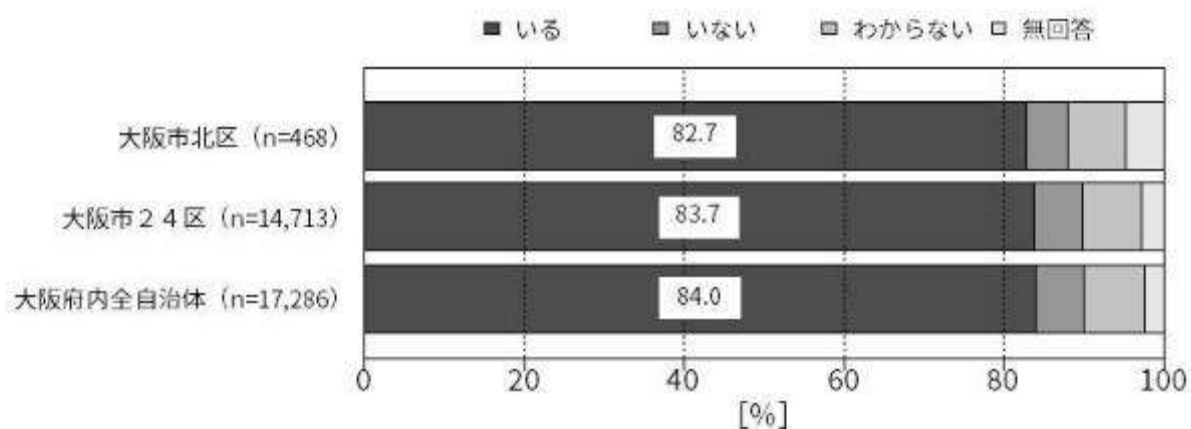


図 53. あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

5 歳児-34-3 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

問 34 ③ 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市北区では、「いる」が 81.2%、「いない」が 7.7%、「わからない」が 6.0%、「無回答」が 5.1%であった。

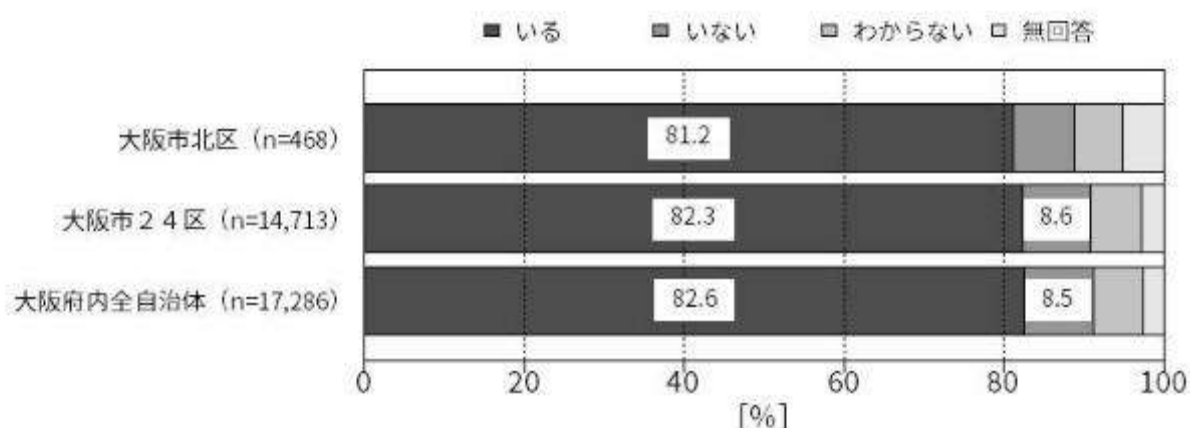


図 54. 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

5 歳児-34-4 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

問 34 ④ 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市北区では、「いる」が 81.4%、「いない」が 5.3%、「わからない」が 8.5%、「無回答」が 4.7%であった。

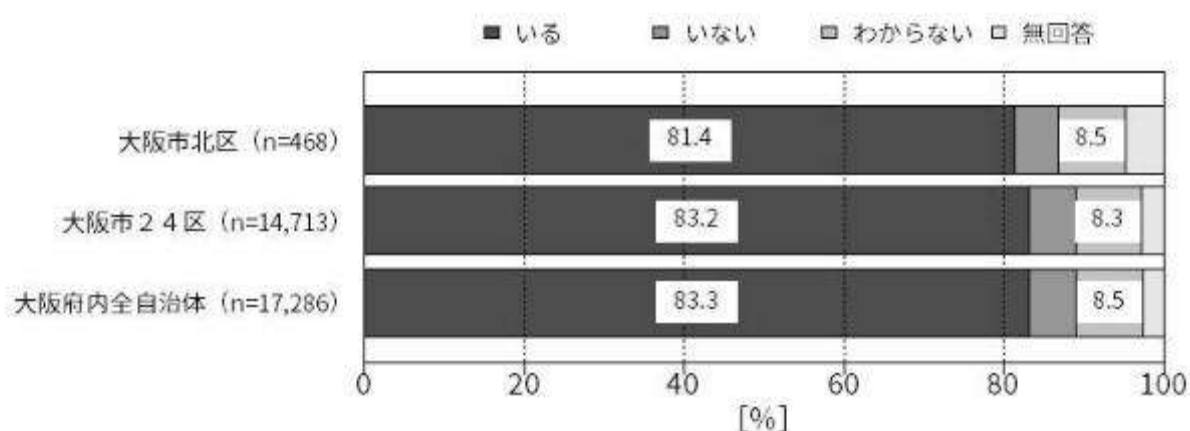


図 55. 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

5 歳児-34-5 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）
 問 34 ⑤ 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）
 （あてはまる番号 1 つに○をつけてください。）

大阪市北区では、「いる」が 75.0%、「いない」が 8.8%、「わからない」が 11.8%、「無回答」が 4.5%であった。

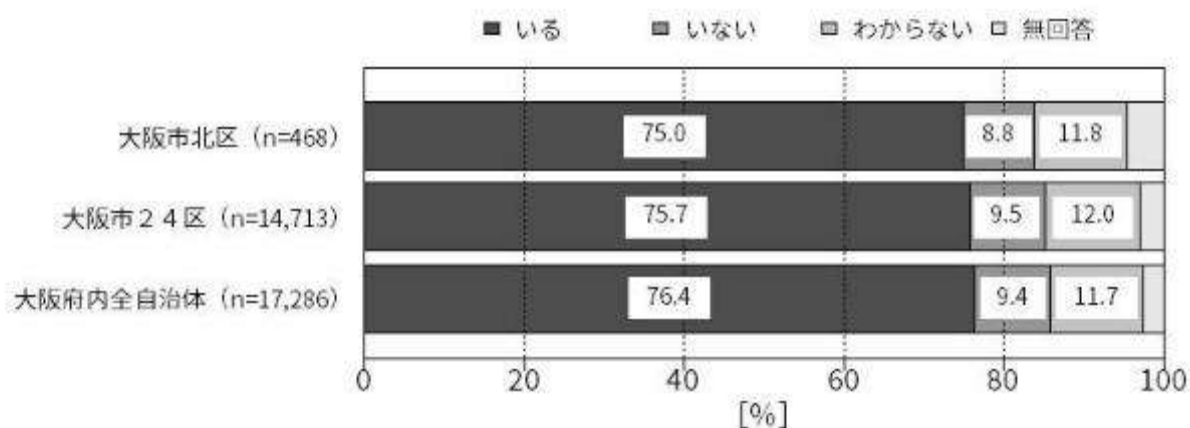


図 56. 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）

5 歳児-34-6 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人
 問 34 ⑥ 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人
 （あてはまる番号 1 つに○をつけてください。）

大阪市北区では、「いる」が 67.1%、「いない」が 23.9%、「わからない」が 4.1%、「無回答」が 4.9%であった。

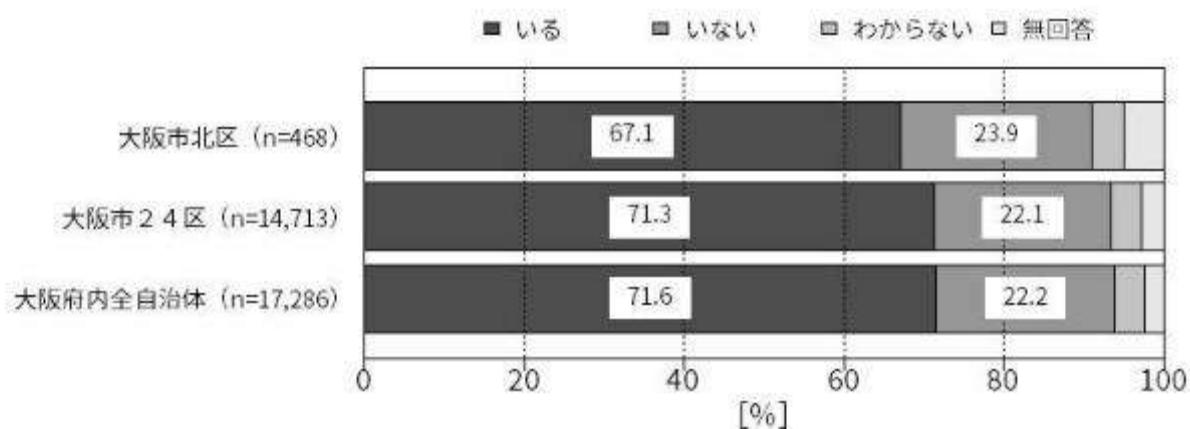


図 57. 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人

5 歳児-34-7 留守を頼める人

問 34 ⑦ 留守を頼める人（あてはまる番号 1 つに○をつけてください。）

大阪市北区では、「いる」が 63.0%、「いない」が 28.2%、「わからない」が 3.8%、「無回答」が 4.9%であった。

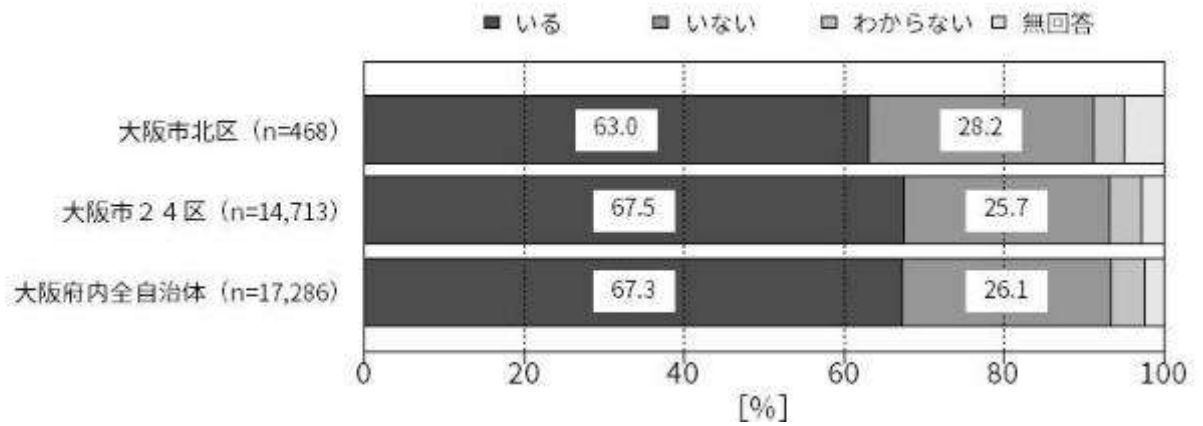


図 58. 留守を頼める人

5 歳児-35 困ったときの相談先

問 35 あなたが本当に困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

大阪市北区では、「配偶者・パートナー」が 78.6%、「自分の親」が 76.5%、「近隣に住む知人や友人」が 40.6%、「きょうだい・その他の親戚」が 36.8%、「近隣に住んでいない知人や友人」が 29.1%の順に高くなっている。

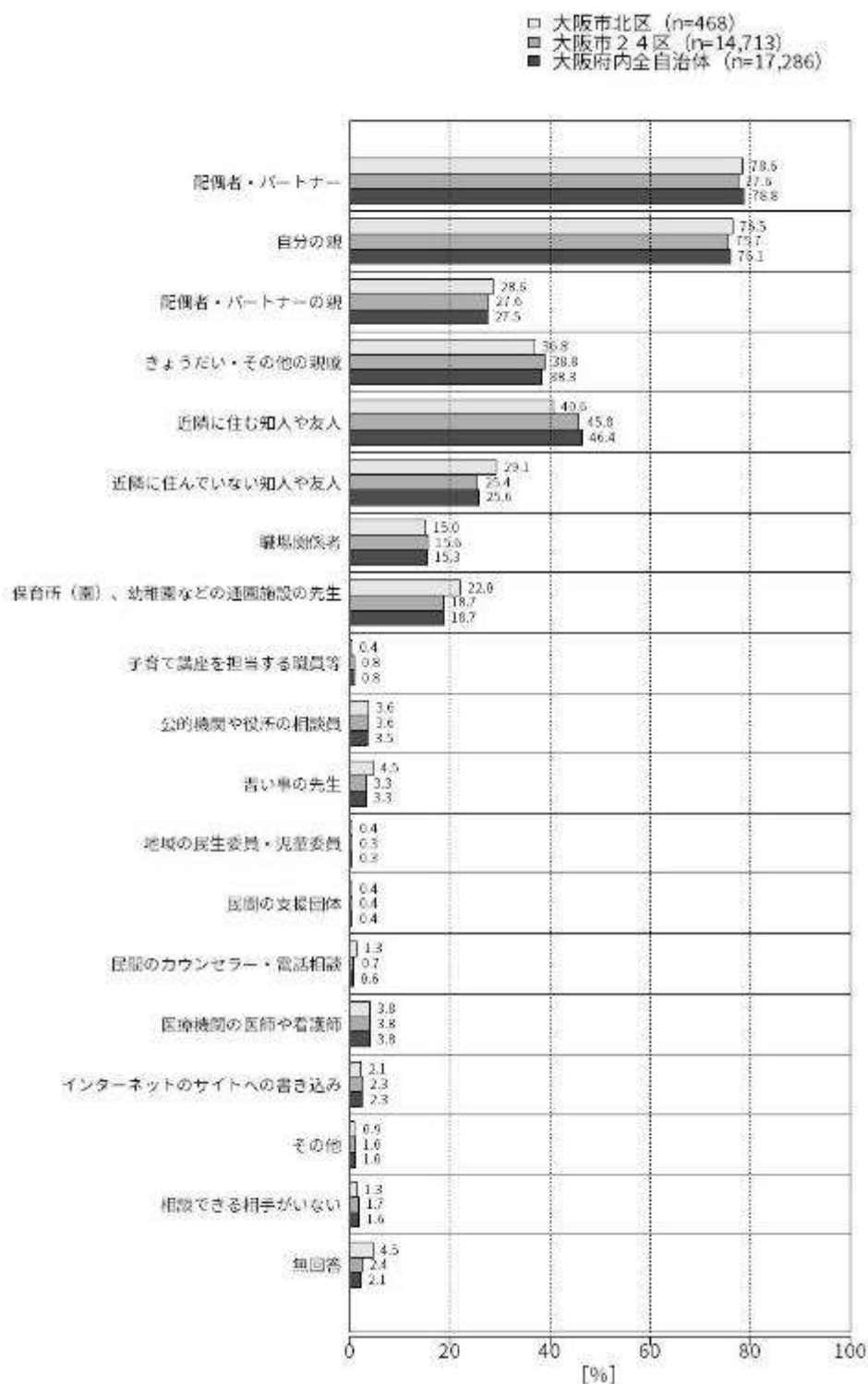


図 59. 困ったときの相談先

3. クロス集計および分析結果

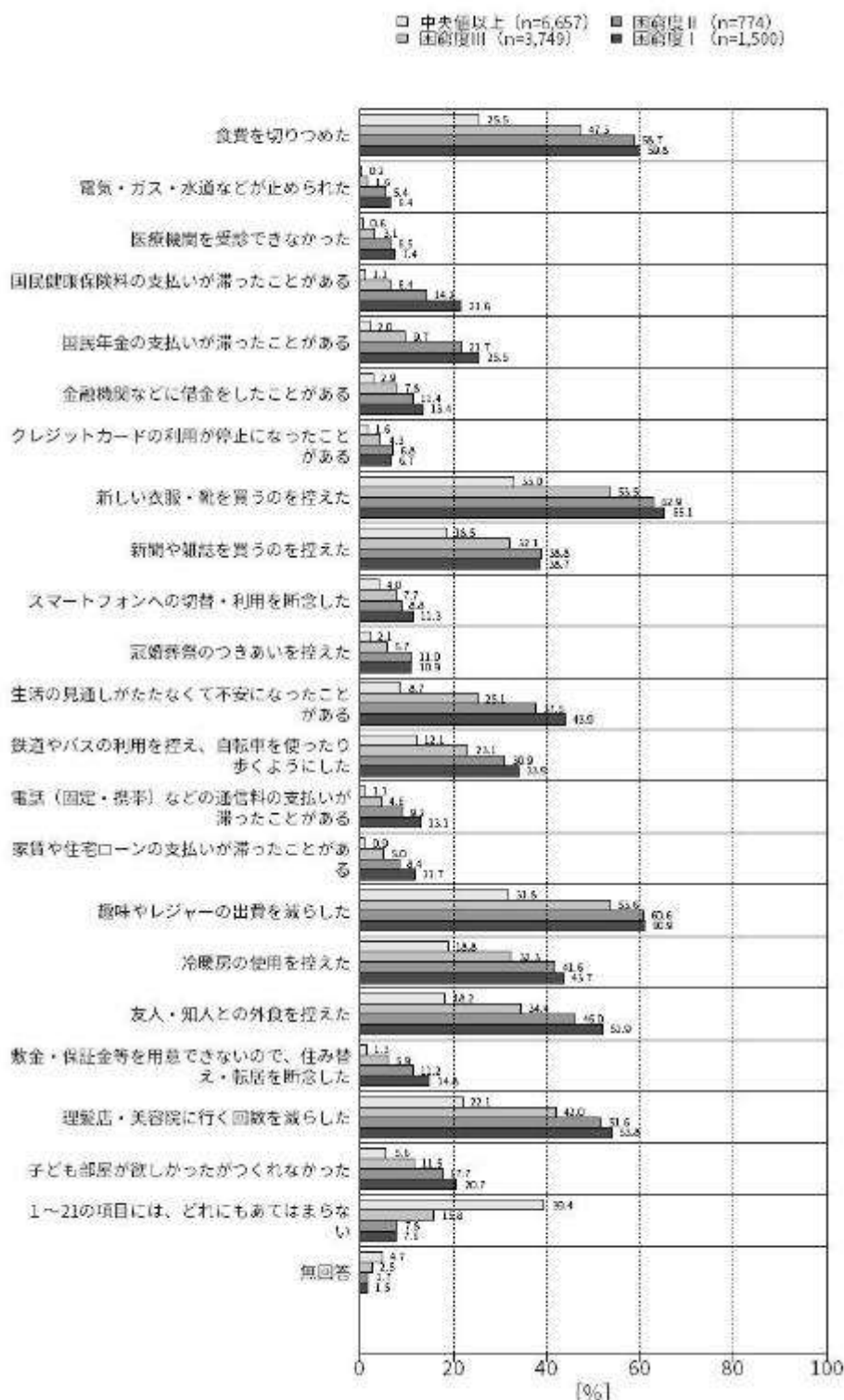
以下のグラフは、主に困窮度別に表示している。大阪市 24 区の傾向については記述していないが、多くにおいて同様の傾向が見られる。(困窮度については、図 5 参照)

3-1. 基本情報

(1) 経済状況

困窮度別に見た、経済的な理由による経験（問 6）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

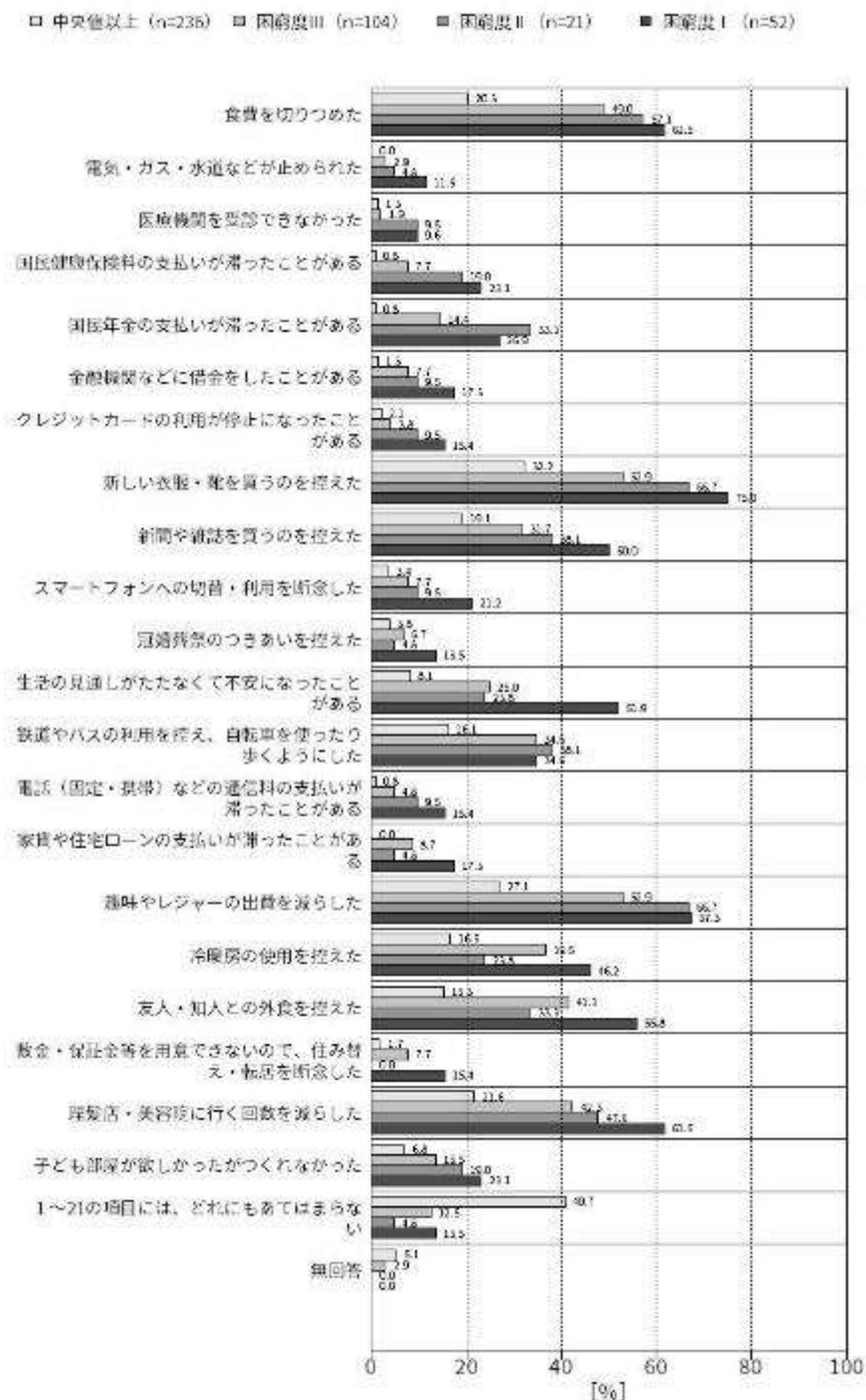
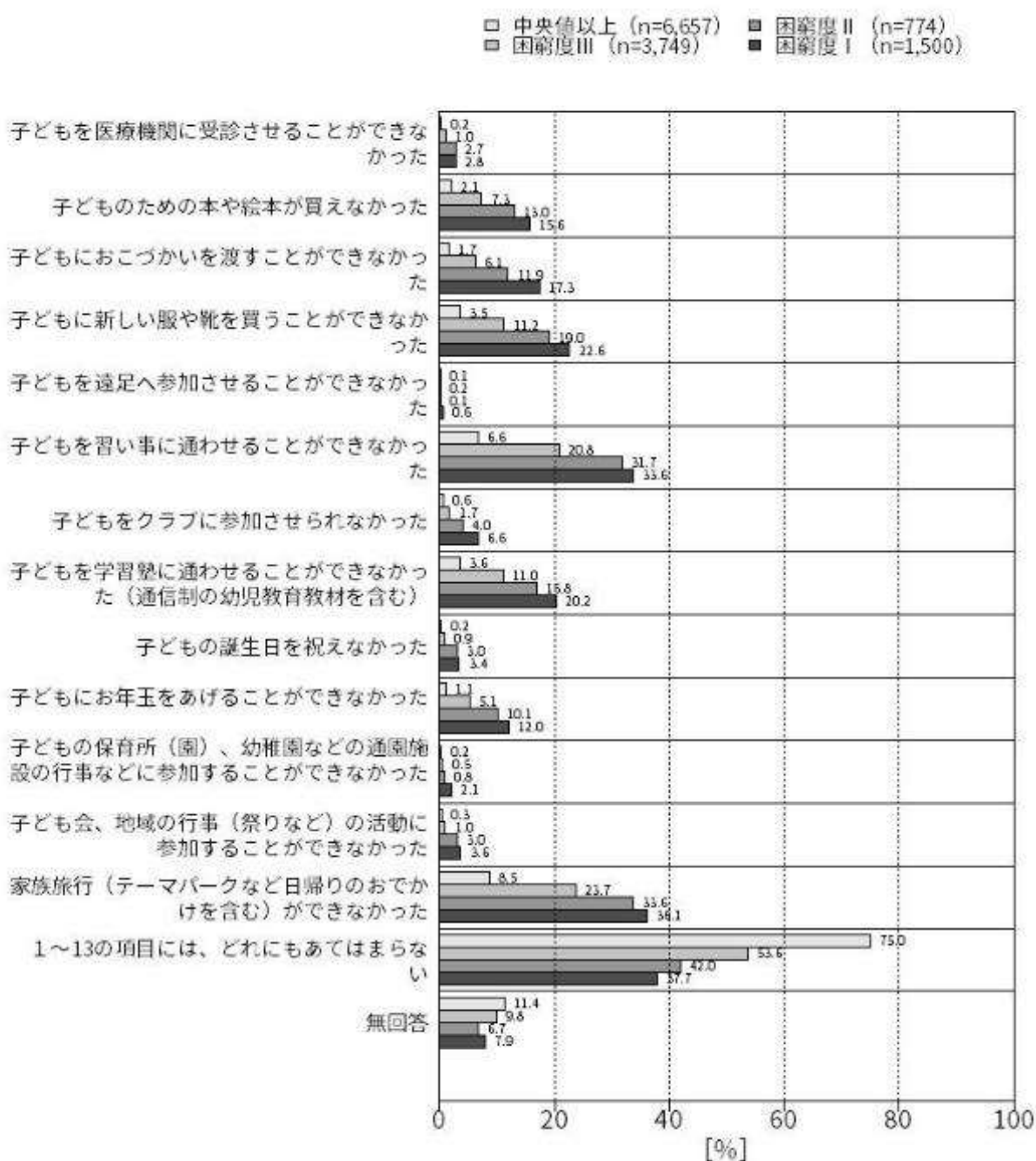


図 60. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験

困窮度が高まるにつれて、できなかったことが増えていた。また、困窮度Ⅰ群では、中央値以上群に比べて、「クレジットカードの利用が停止になったことがある」の割合が 7.3 倍、「生活の見通しがたなくて不安になったことがある」の割合が 6.4 倍、「スマートフォンへの切替・利用を断念した」の割合が 6.2 倍となっていた。

困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験（問 29）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

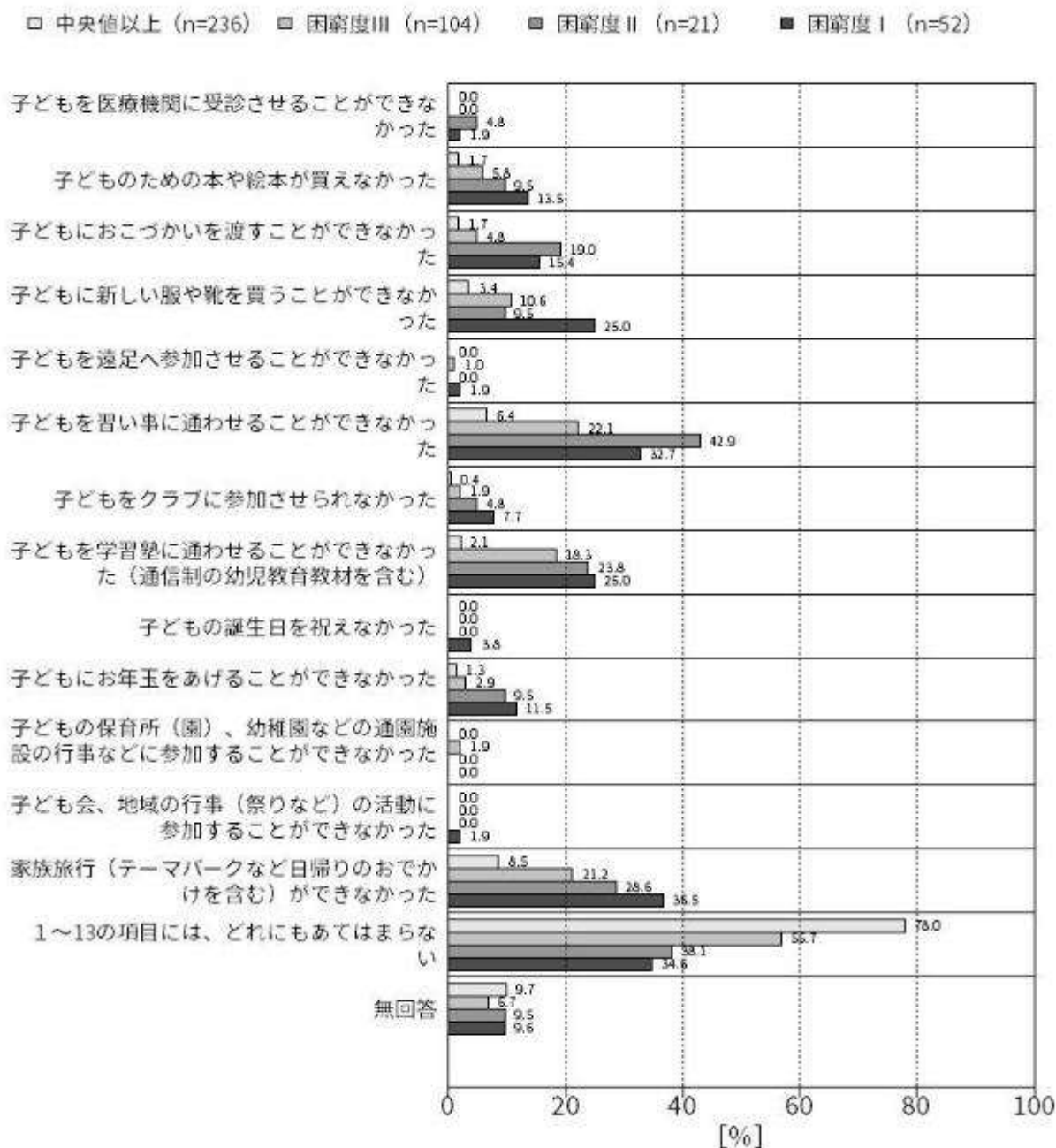
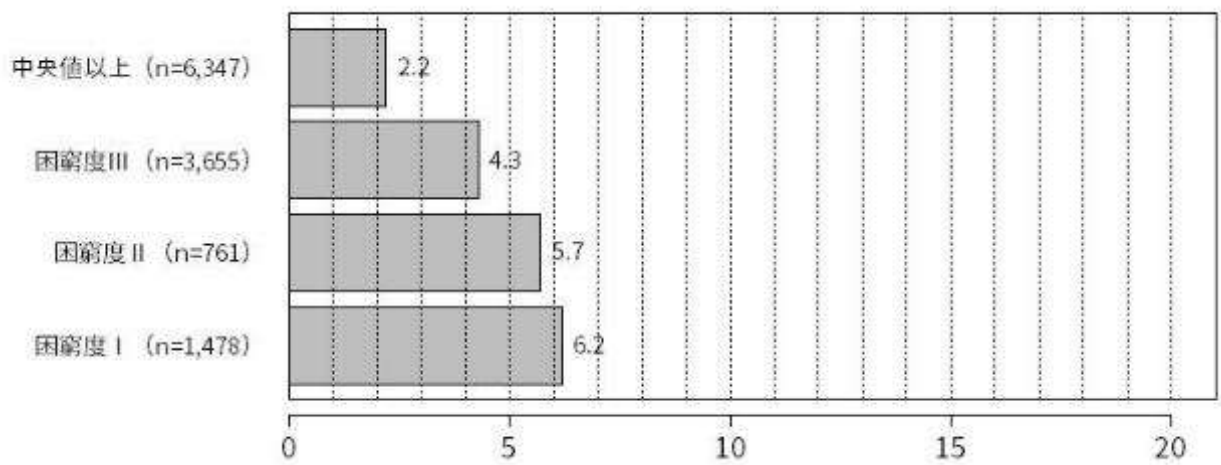


図 61. 困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験

困窮度が高まるにつれて、できなかったことが増えていた。また、困窮度Ⅰ群では、中央値以上群に比べて、「子どもを学習塾に通わせることができなかった(通信制の幼児教育教材を含む)」の割合が 11.9 倍、「子どもに新しい服や靴を買うことができなかった」の割合が 7.4 倍、「子どもを習い事に通わせることができなかった」の割合が 5.1 倍となっていた。

困窮度別に見た、世帯で経済的な理由でできなかったこと（問 6）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

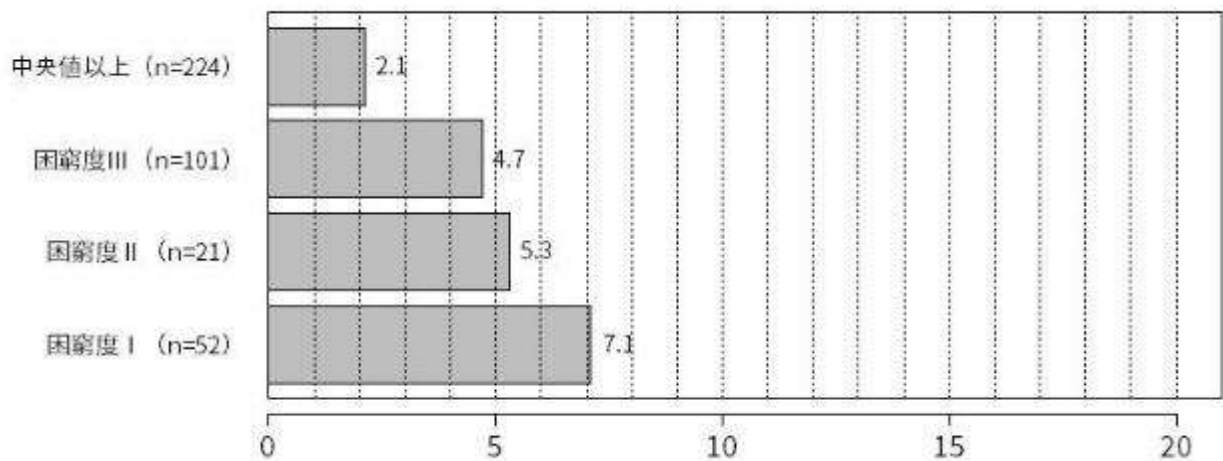
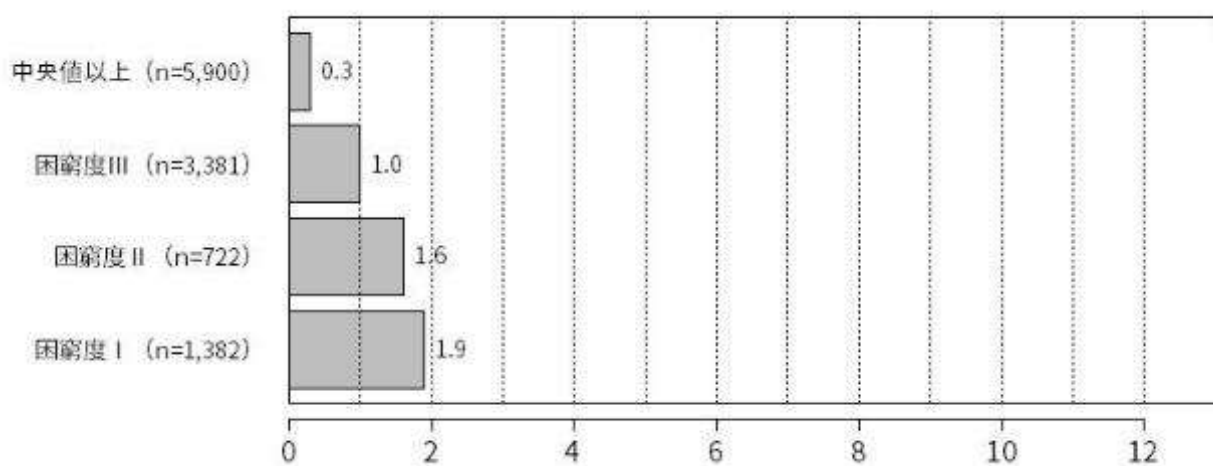


図 62. 困窮度別に見た、世帯で経済的な理由でできなかったこと

経済的な理由による経験として示した 21 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。困窮度が高まるにつれて、該当数が多くなる傾向にあり、困窮度Ⅰ群では 7.1 個であった。

困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと（問 29）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

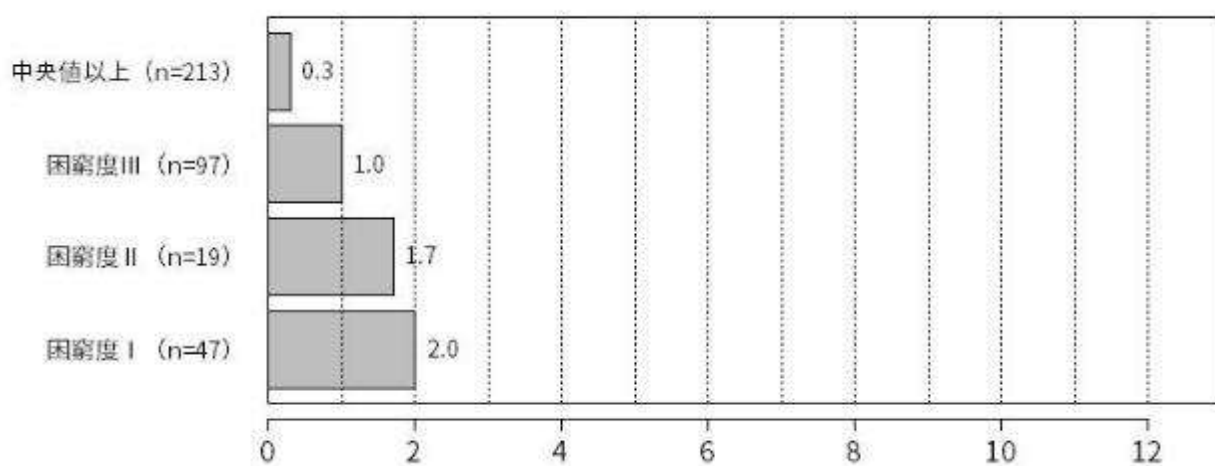
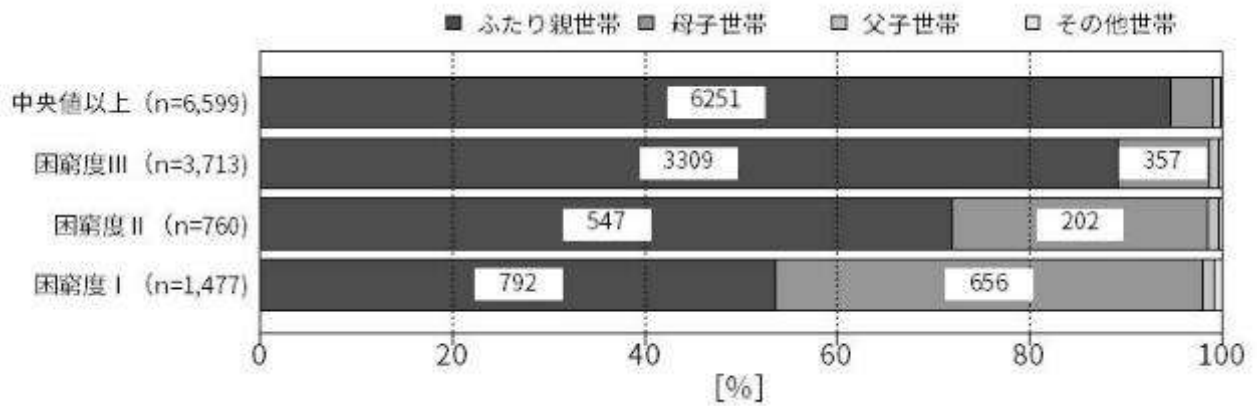


図 63. 困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと

困窮度が高まるにつれて、該当数が多くなる傾向にあり、困窮度Ⅰ群では2.0個であった。

困窮度別に見た、世帯員の構成（問 3-2）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

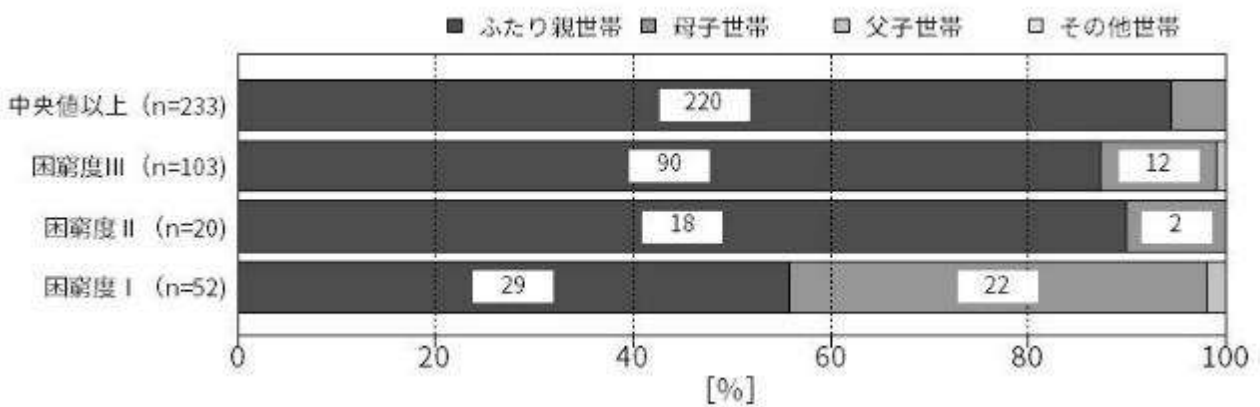
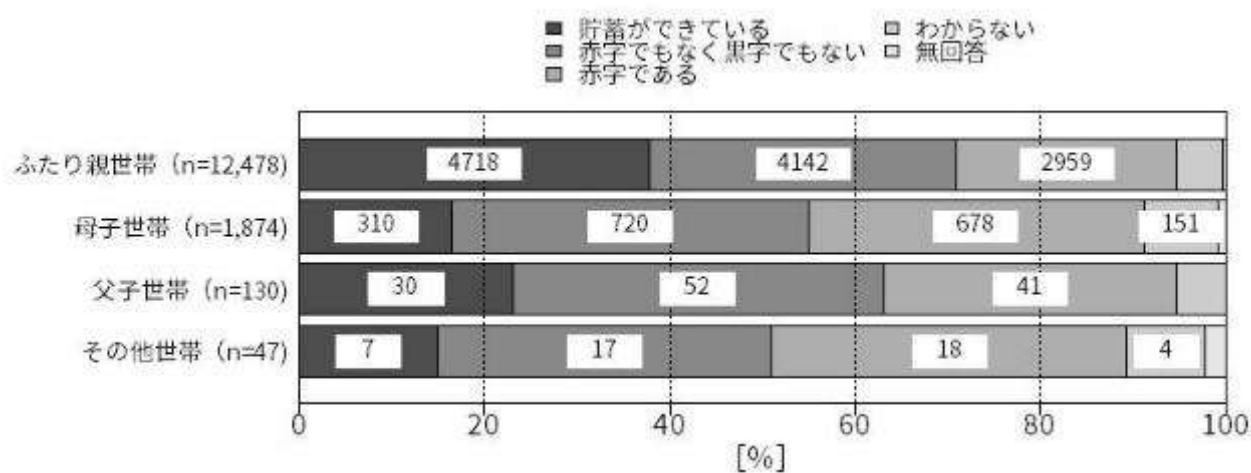


図 64. 困窮度別に見た、世帯員の構成

困窮度が高まるにつれ、ふたり親世帯の割合が低くなり、母子世帯の割合が高くなる。困窮度Ⅰ群では、「母子世帯」の割合が高くなっており、42.3%であった。

世帯構成別に見た、家計状況（問1×問5-1）

<大阪市24区>



<大阪市北区>

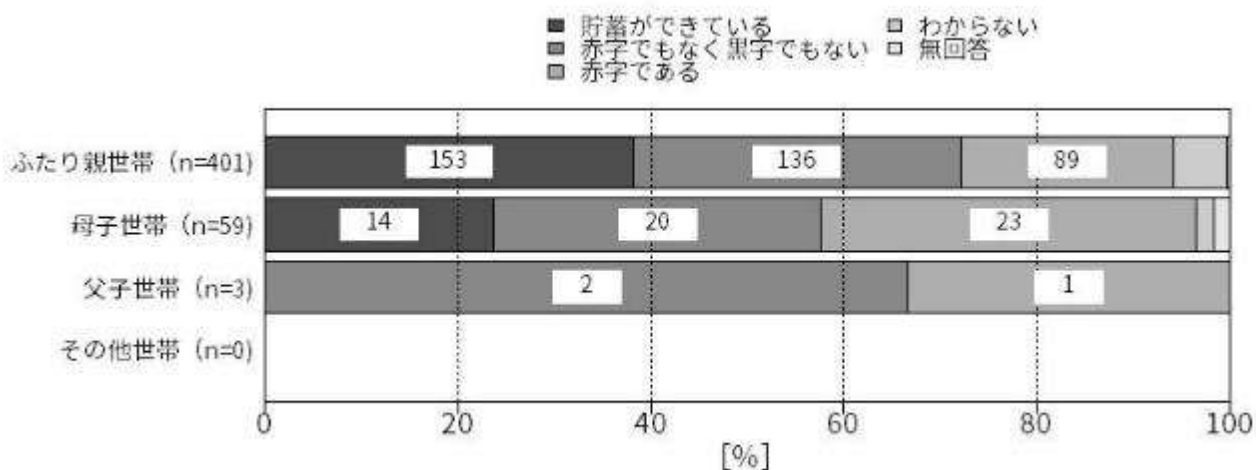
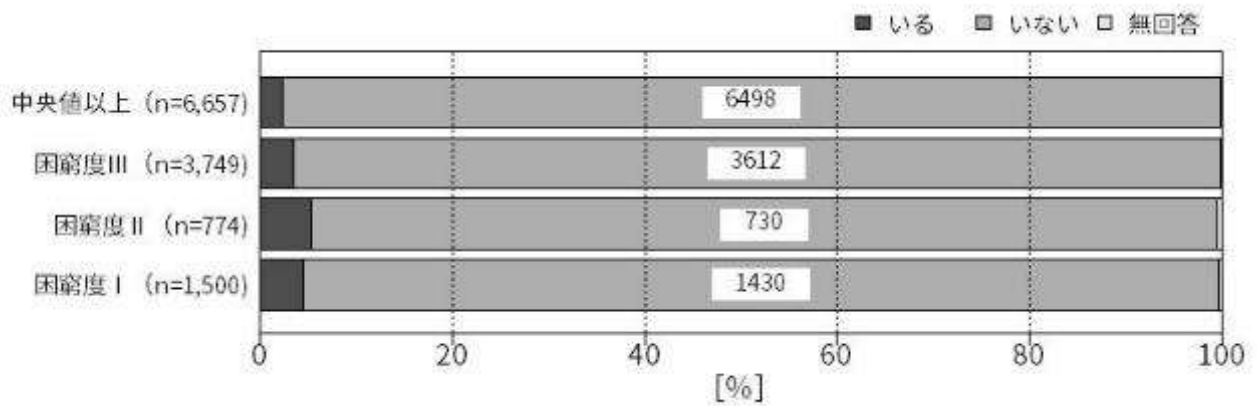


図 65. 世帯構成別に見た、家計状況

ふたり親世帯では 38.2%が「貯蓄ができている」が、母子世帯では「赤字でも黒字でもない」「赤字である」が多い（それぞれ 33.9%、39.0%）。父子世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

困窮度別に見た、介護または介助の必要な人（問 3-1-2）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

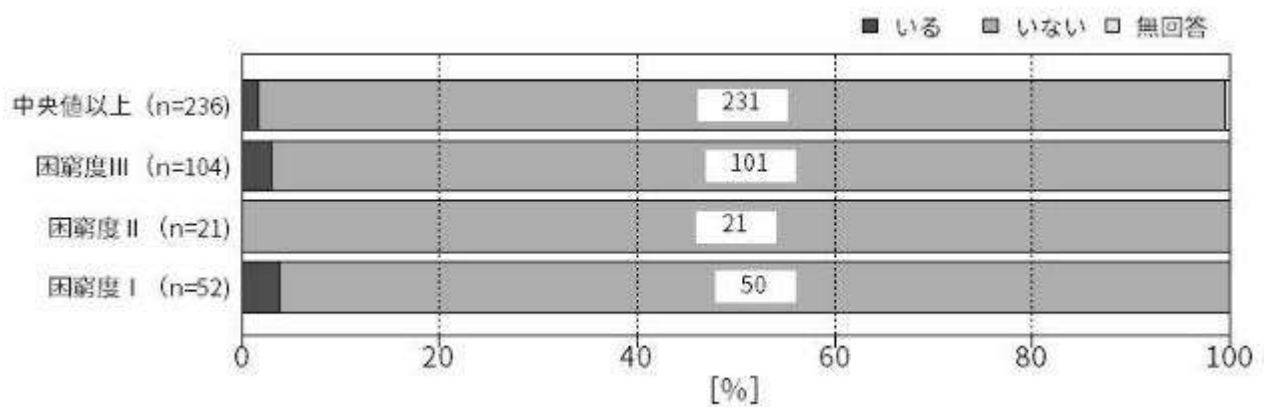
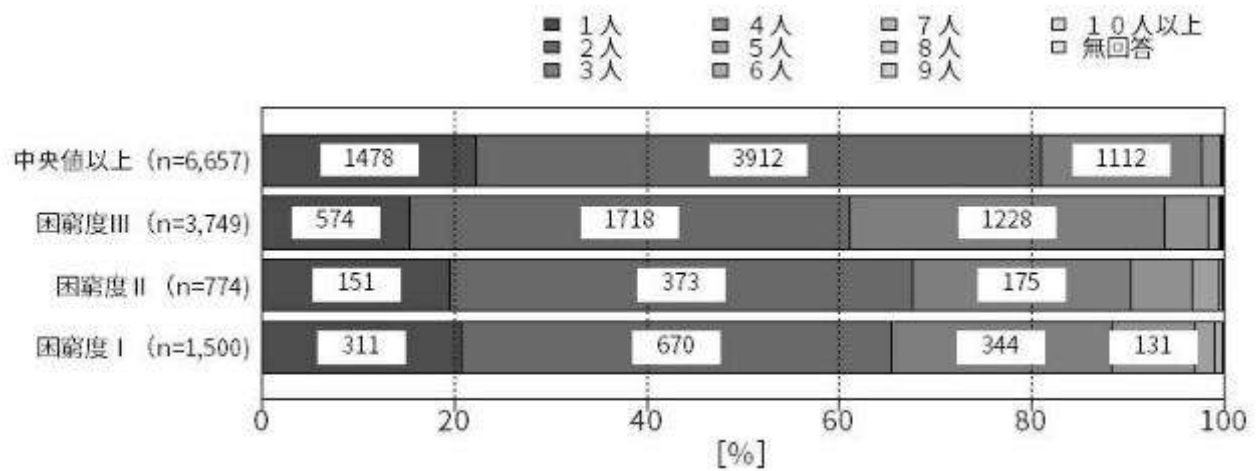


図 66. 困窮度別に見た、介護または介助の必要な人

困窮度Ⅰ群では「いる」が 3.8%であり、中央値以上群の 2.2 倍となっている。

困窮度別に見た、子どもの人数（問 3-1-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

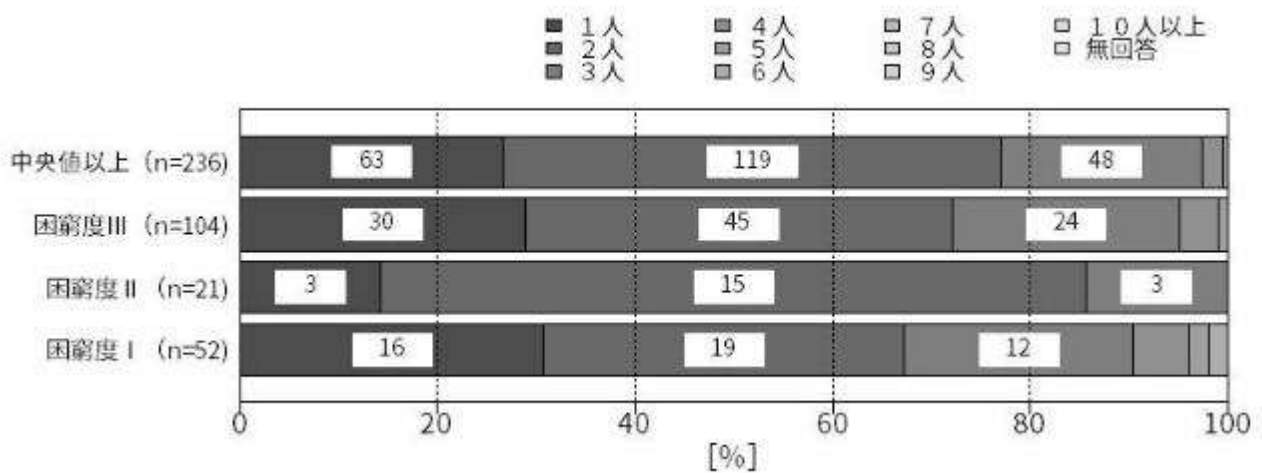
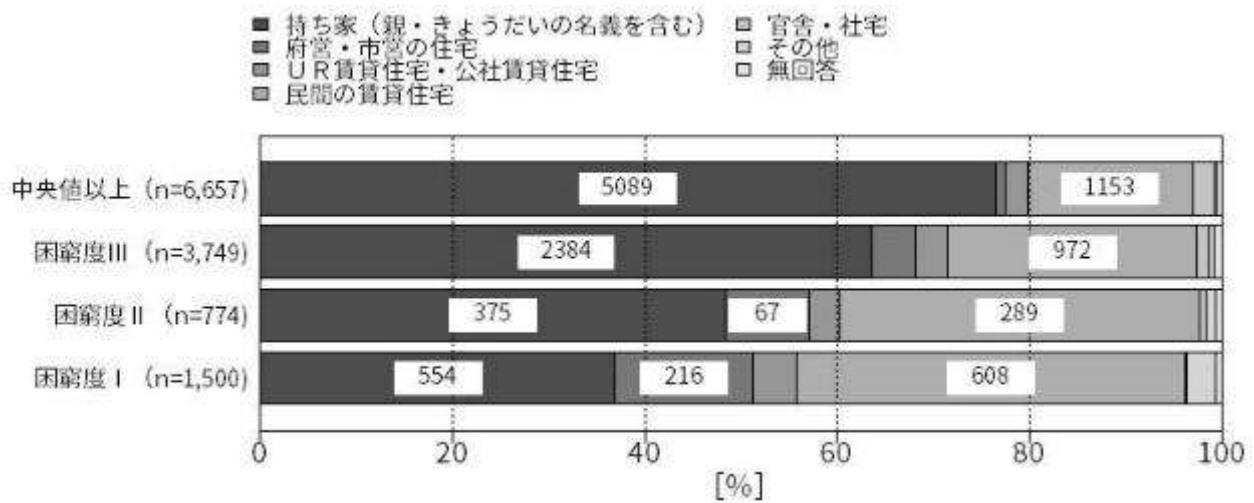


図 67. 困窮度別に見た、子どもの人数

中央値以上群に比べ、困窮度Ⅰでは、子どもの人数が3人以上の世帯が32.7%を占めていた。

困窮度別に見た、住居（問 4）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

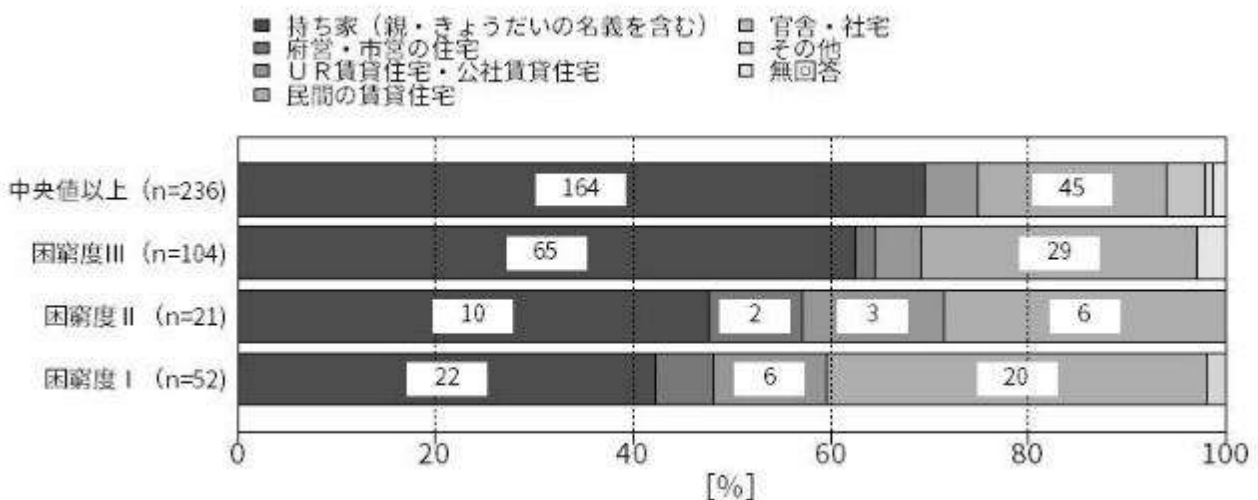
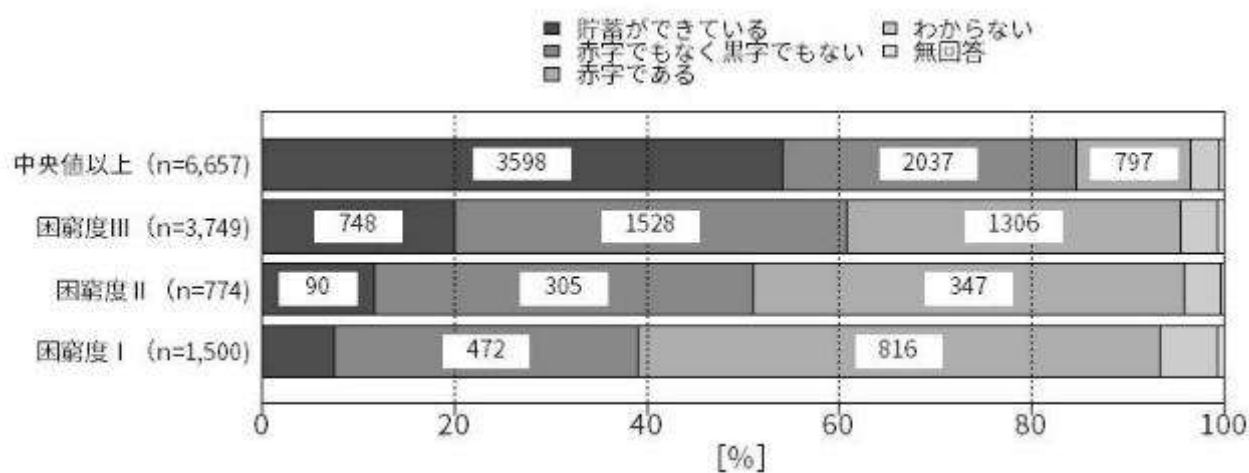


図 68. 困窮度別に見た、住居

困窮度が高まるにつれて持ち家の保有率は低くなっている傾向にある。困窮度Ⅰ群では、「UR賃貸住宅・公社賃貸住宅」が11.5%（中央値以上群に対して2.1倍）、「民間の賃貸住宅」が38.5%（2.0倍）であった。

困窮度別に見た、家計状況（問 5-1）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

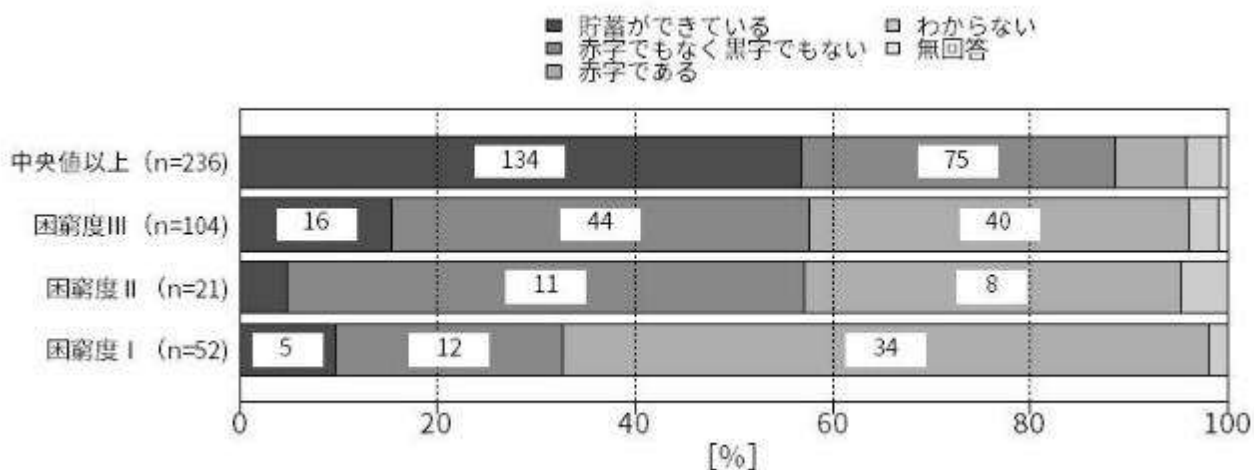
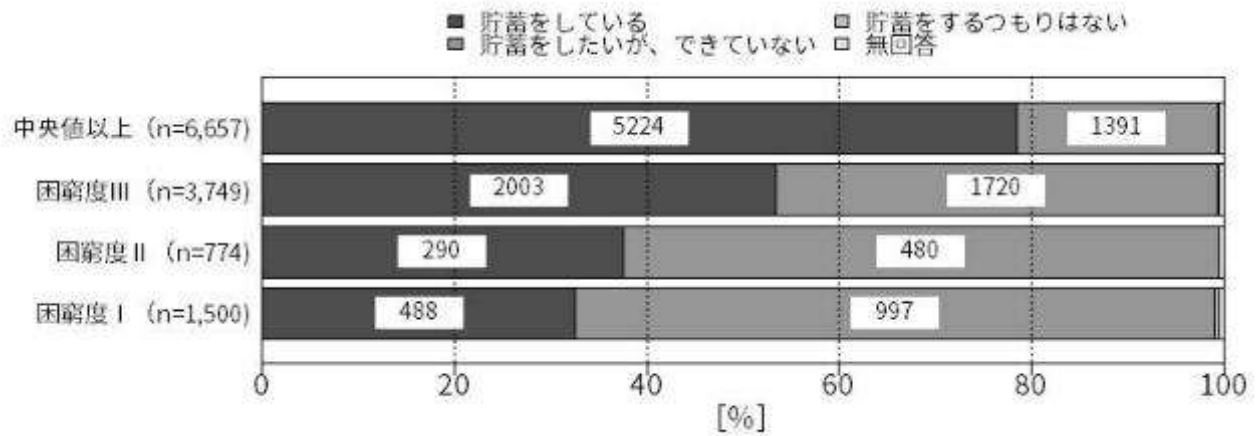


図 69. 困窮度別に見た、家計状況

困窮度が高まるにつれて、貯蓄ができていない割合が低くなり、赤字である割合が高くなる傾向にある。困窮度Ⅰ群では、「赤字でもなく黒字でもない」が23.1%、「赤字である」が65.4%を占めていた。

困窮度別に見た、子どものための貯蓄（問 5-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

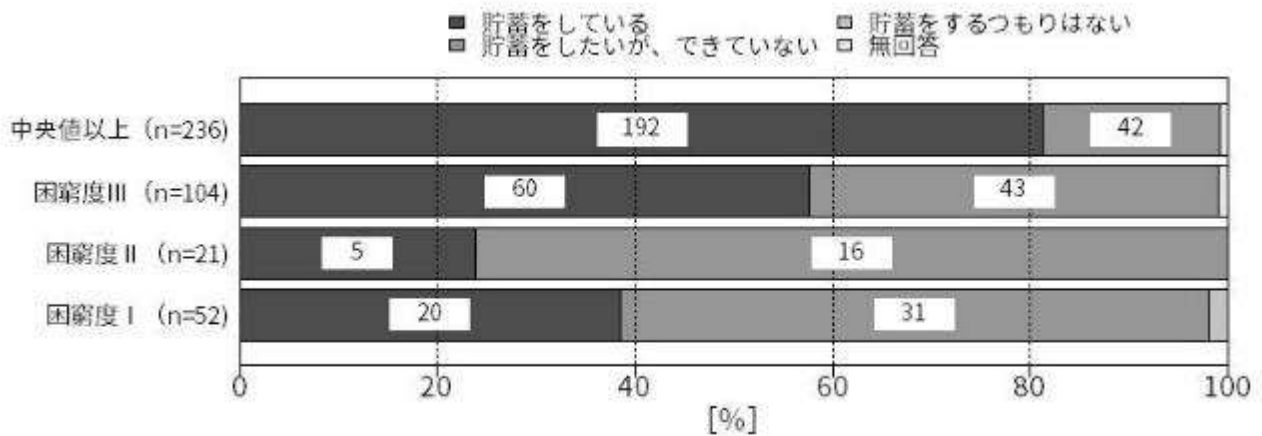


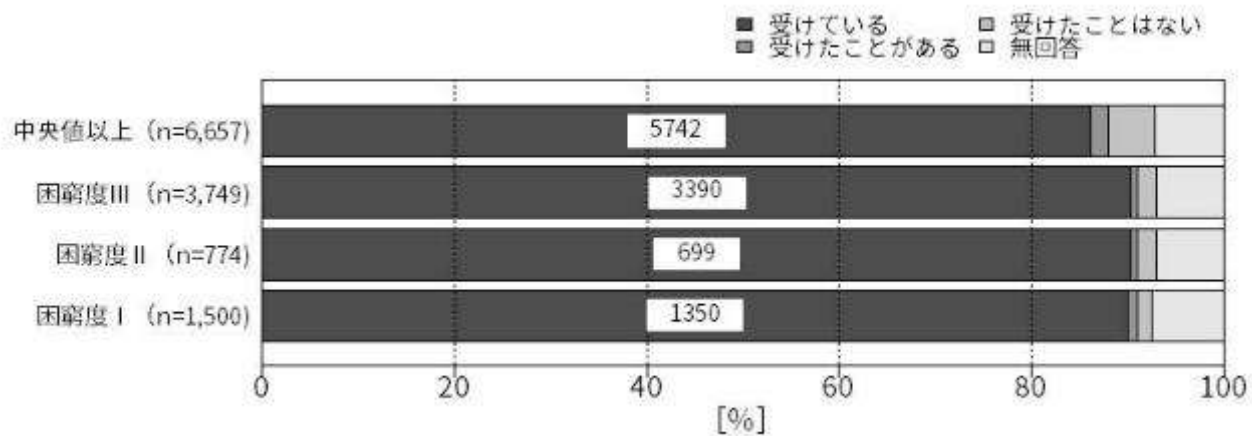
図 70. 困窮度別に見た、子どものための貯蓄

困窮度が高まるにつれて、貯蓄をしている割合が低くなり、「貯蓄をしたいが、できていない」という回答をした割合が高くなっている傾向にある。困窮度Ⅰ群では、「貯蓄をしたいが、できていない」が 59.6%、「貯蓄をするつもりはない」が 1.9%を占めていた。

(2) 家庭状況（制度等）

困窮度別に見た、児童手当（問 41-3-1）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

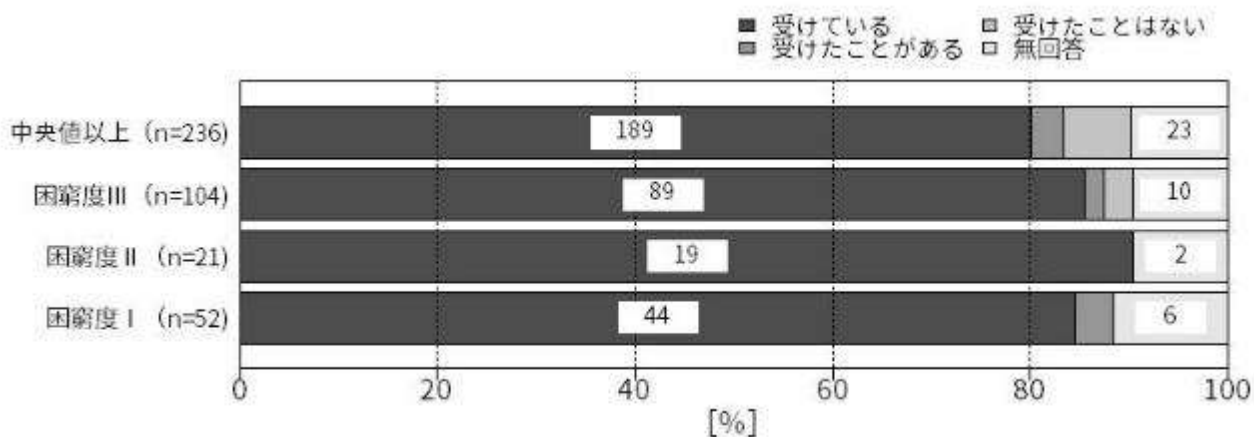
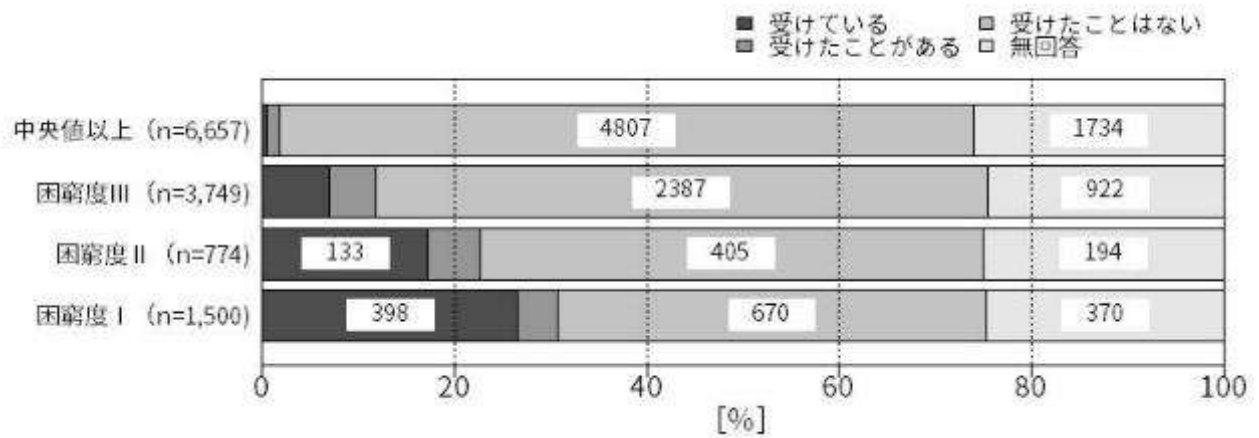


図 71. 困窮度別に見た、児童手当

中央値以上群以外の世帯では 80%以上の世帯が、児童手当を受けていた。

困窮度別に見た、就学援助（問 41-3-2）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

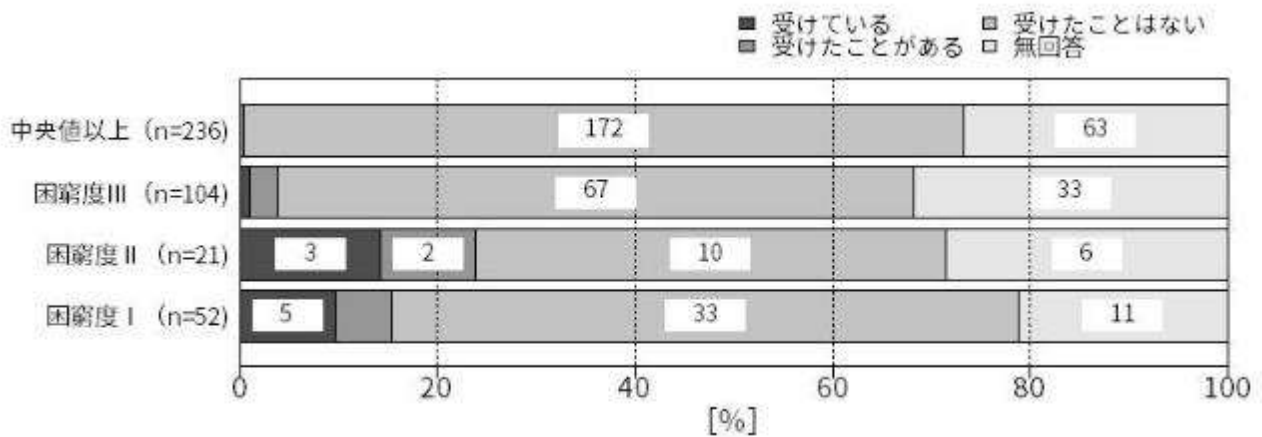
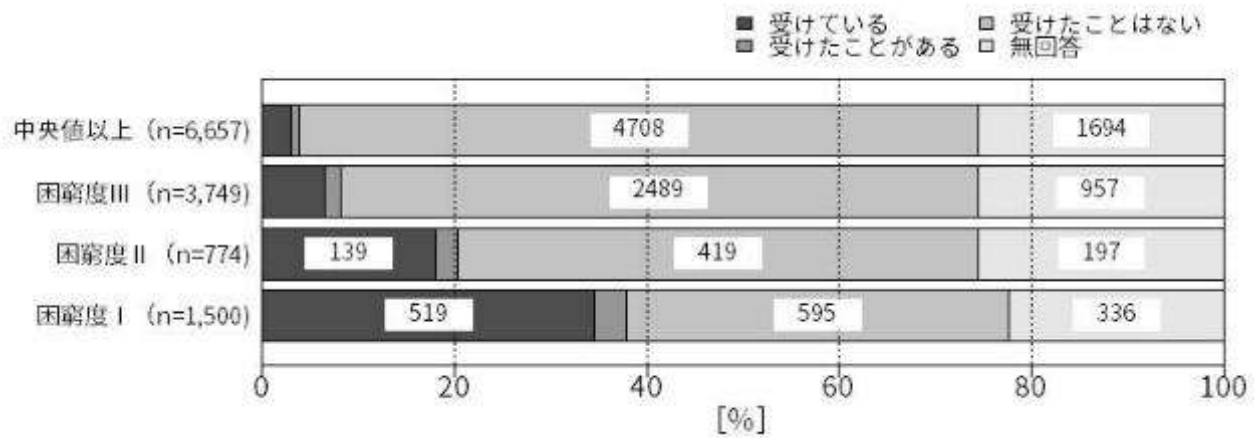


図 72. 困窮度別に見た、就学援助

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合が増える傾向にあり、困窮度Ⅰ群においては 9.6%となった。いずれの群においても無回答の割合が同程度見られる。

困窮度別に見た、児童扶養手当（問 41-3-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

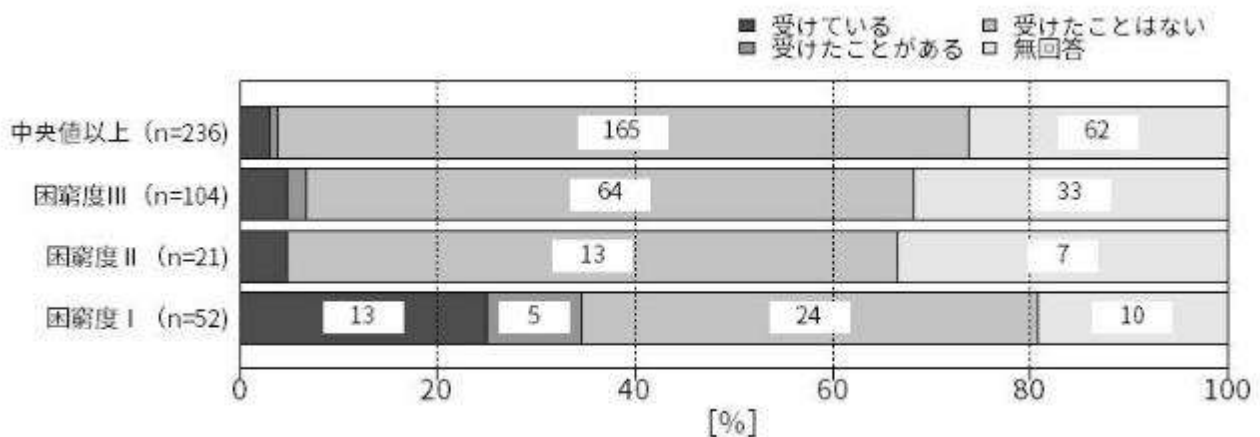
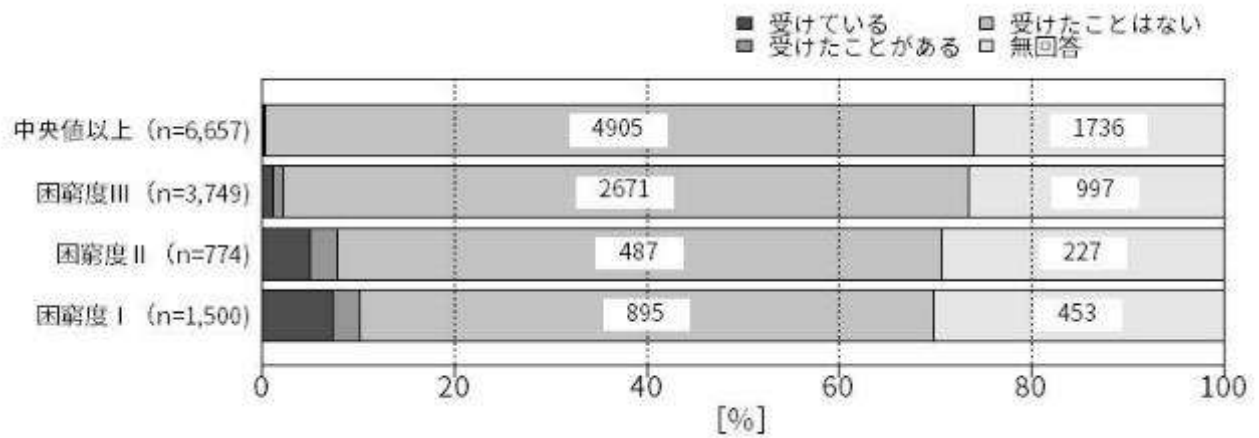


図 73. 困窮度別に見た、児童扶養手当

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合が増える傾向にあり、困窮度Ⅰ群においては25.0%となった。いずれの群においても無回答の割合が見られる。

困窮度別に見た、生活保護（問 41-3-5）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

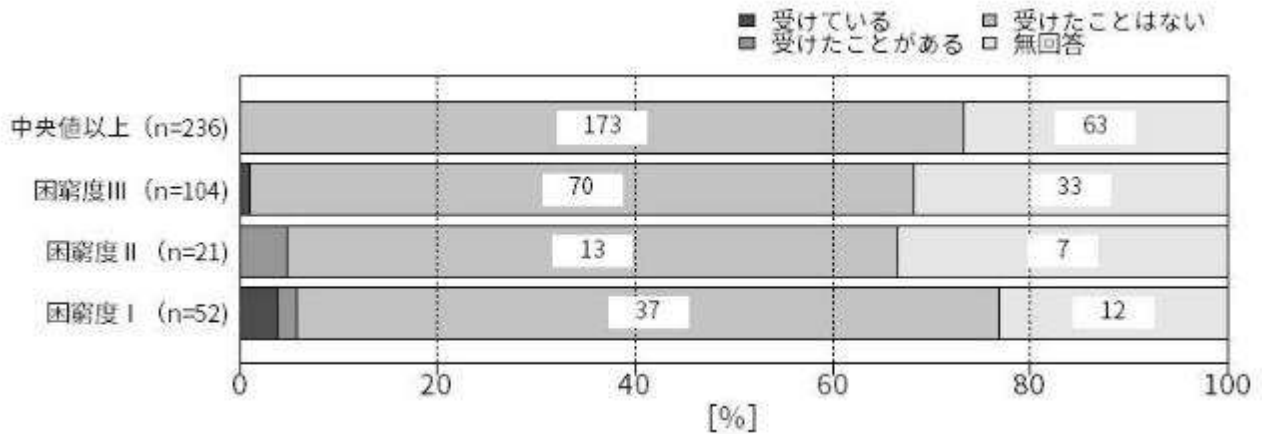
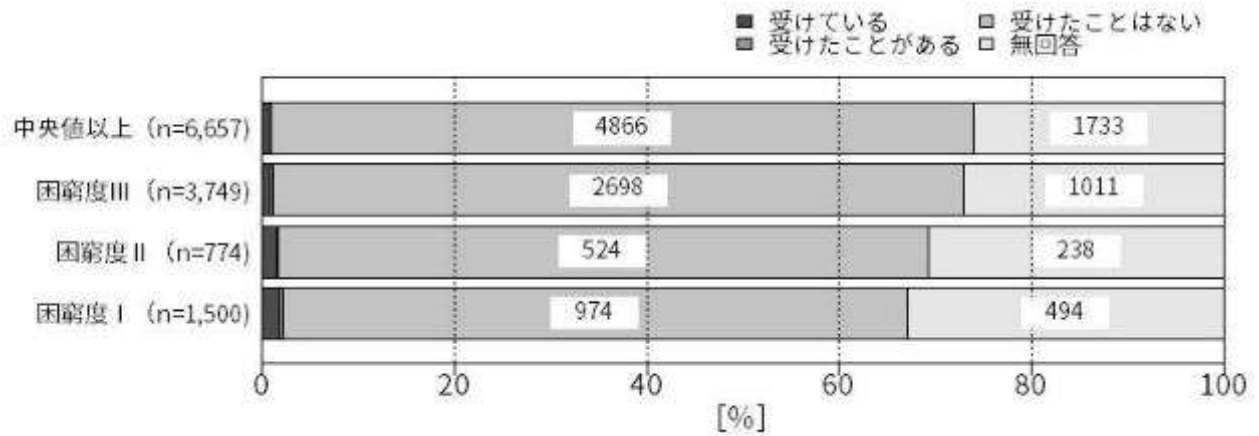


図 74. 困窮度別に見た、生活保護

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合が増える傾向にあり、困窮度Ⅰ群においては 3.8% となった。いずれの群においても無回答の割合が見られる。

困窮度別に見た、公的年金（遺族年金、障がい年金）（問 41-3-7）

<大阪市 24 区>



<大阪市北区>

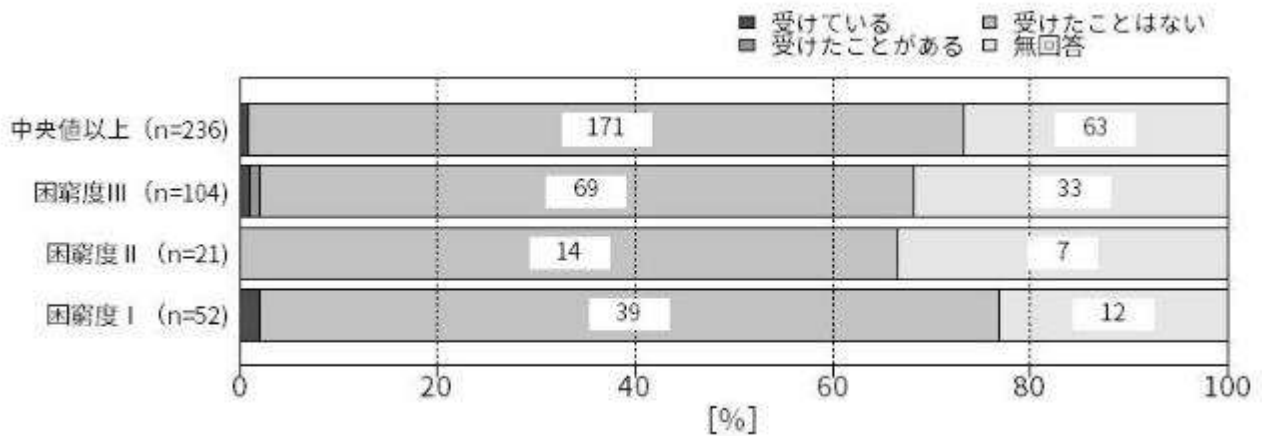


図 75. 困窮度別に見た、公的年金（遺族年金、障がい年金）

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合がわずかながら増える傾向にあり、困窮度Ⅰ群においては 1.9% となった。いずれの群においても無回答の割合が見られる。